

議案檢討報告書

1. 發議 또는 提出者 : 大田直轄市長
2. 件 名 : '93年度 歲入 歲出 豫算 (案)
(一般會計, 特別會計)
3. 案 件 要 旨 : 別添參照
4. 檢 討 內 容 : 別添參照

위 議案에 對하여 別添과 같이 檢討 報告합니다.

1992 年 12 月 日

豫算決算特別委員會

專 門 委 員 李 永 周



'93年度 歲入 歲出 豫算 (案)

檢 討 報 告

☐ 一 般 會 計

☐ 特 別 會 計

1992 . 12 .

豫 算 決 算 特 別 委 員 會 專 門 委 員

目 次

豫算(案)規模	-----	3
<input type="checkbox"/> 總 括	-----	4
<input type="checkbox"/> 一般會計	-----	4
I. 歲入豫算	-----	4
II. 歲出豫算	-----	5
< 檢討意見 >		
■ 總 括	-----	13
■ 一般會計	-----	14
1. 歲入豫算	-----	14
2. 歲出豫算	-----	17
<input type="checkbox"/> 特別會計	-----	28
I. 上水道 事業 特別會計	-----	30
II. 下水道 事業 特別會計	-----	36
III. 公營開發事業 特別會計	-----	40

IV. 統合公課金 特別會計	44
V. 地域開發基金 特別會計	46
VI. 住宅事業 特別會計	49
VII. 都市交通事業 特別會計	52
VIII. 醫療保健基金 特別會計	56
IX. 工業團地 造成 特別會計	58
X. 專門研究團地 特別會計	60
XI. 土地區劃整理事業 特別會計	62
XII. 公有林 管理 特別會計	64
XIII. 綠地基金造成 特別會計	66
XIV 地方讓與金 特別會計	68
<input type="checkbox"/> 公有財產 取得・處分 豫算 檢討	70
<input type="checkbox"/> 定數物品 取得 承認 豫算 檢討	73
<input type="checkbox"/> 債務負擔 行爲 事業 承認	87
<input type="checkbox"/> 繼續費 事業 承認	90

'93 歲入 歲出 豫算(案) 規模
(總 括)

'93 歲入 歲出 豫算(案) 規模

□ 總 括

(單位：百萬圓)

區 分 會 計 別		'93 豫 算 額 (A)		'92 當初豫算額 (B)	增・減 (A - B)	
		金 額	構成比		金 額	比 率
合 計		769,579	100 %	769,675	△ 96	- %
一 般 會 計		349,961	45.5	328,081	21,880	6.7
特 別 會 計		419,618	54.5 (100)	441,594	△21,976	△5.0
公 企 業	小 計	333,233	43.3 (79.4)	347,986	△14,763	△4.0
	上水道事業	58,700	7.6 (14.0)	50,570	8,130	16.1
	下水道事業	20,995	2.7 (5.0)	13,467	7,528	55.9
	公營開發事業	194,928	25.3 (46.5)	236,389	△41,461	△18.2
	統合公課金	5,600	0.7 (1.3)	4,960	640	12.9
	地域開發基金	53,000	6.9 (12.6)	42,600	10,400	24.4
其 他	小 計	86,395	11.2 (20.6)	93,608	△7,213	△7.7
	住宅事業	29,703	3.9 (7.1)	42,500	△12,797	△30.1
	醫療保健基金	4,997	0.6 (1.2)	4,955	42	0.9
	公園造成	1,942	0.3 (0.5)	33	1,909	5,785
	專門研究園地	3,303	0.4 (0.8)	4,610	△1,307	△28.4
	土地區劃整理	9,020	1.2 (2.1)	7,690	1,330	17.3
	公有林管理	480	- (0.1)	324	156	48.2
	都市交通事業	7,472	1.0 (1.8)	6,290	1,182	18.8
	綠地基金造成	1,070	0.1 (0.2)	-	1,070	-
	地方讓與金	28,408	3.7 (6.8)	27,206	1,202	4.4

※ ()안은 特別會計 豫算額에 대한 構成比임.

一 般 會 計

☐ 一般會計

I. 歲入豫算

(單位：百萬圓)

區 分 財 源 別		'93 豫 算 額 (A)		'92 當初豫算額 (B)	增・減 (A - B)	
		金 額	構成比		金 額	比 率
合 計		349,961	100 %	328,081	21,880	6.7 %
地 方 稅 收 入	小 計	239,031	68.3 (100)	177,830	61,201	34.4
	普 通 稅	220,685	63.1 (92.3)	162,710	57,975	35.6
	目 的 稅	16,840	4.8 (7.1)	13,720	3,120	22.7
	過年度 收入	1,506	0.4 (0.6)	1,400	106	7.6
稅 外 收 入	小 計	26,045	7.4 (100)	66,619	△40,574	△60.9
	經常的收入 (使用料收入)	5,714	1.6 (21.9)	8,808	△3,093	△35.1
	臨時的收入	20,331	5.8 (78.1)	57,811	△37,480	△64.8
	財產賣却收入	6,957	2.0 (26.7)	7,170	△214	△3.0
	移 越 金	10,000	2.9 (38.4)	30,000	△20,000	△66.7
	負 擔 金	1,968	0.6 (7.6)	19,678	△17,709	△90.0
	雜 收 入	1,406	0.4 (5.4)	963	442	45.9
地方交付稅		16,928	4.8	16,928	-	-
國庫補助金		17,757	5.1	16,704	1,053	6.3
地 方 債		50,200	14.3	50,000	200	0.4

※ ()안은 小計別 構成比임.

Ⅱ. 歲出豫算

Ⅱ-1 機能別

(單位：百萬圓)

區分 機能別	'93 豫算額 (A)		'92 當初豫算額 (B)	増・減 (A - B)	
	金額	構成比		金額	比率
計	349,961	100 %	328,081	21,880	6.7 %
議會費	2,108	0.6	1,090	927	85.1
一般行政費	25,496	7.3	25,912	△416	△1.6
社會福祉費	79,503	22.7	54,626	24,878	45.5
産業經濟費	16,445	4.7	19,187	△2,742	△14.3
地域開發費	66,608	19.0	117,750	△51,142	△43.4
文化・體育費	39,924	11.4	27,816	12,108	43.5
民防衛費	15,959	4.6	9,594	6,365	66.3
支援・其他經費	104,008	29.7 (100)	72,106	31,902	44.2
・ 地方債償還	10,782	3.1 (10.4)	3,612	7,170	198.5
・ 諸支出金	0	-	0	0	-
・ 徴収交付金	6,187	1.8 (5.9)	4,232	1,955	46.2
・ 調整交付金	82,333	23.5 (79.2)	60,615	21,718	35.8
・ 豫備費	4,706	1.3 (4.5)	3,647	1,059	29.1

Ⅱ-2 性 質 別

(單位 : 百萬圓)

區 分 性 質 別		'93 豫 算 額 (A)		'92 當 初 豫 算 額 (B)	增 ・ 減 (A - B)	
		金 額	構 成 比		金 額	比 率
合 計		349,961	100 %	328,081 (100%)	21,880	6.7 %
基 本 的 經 費	計	50,825	14.5	40,790 (12.6%)	10,035	22.7
	人 件 費	30,129	8.6	22,650	7,480	30.5
	官署 運營費	12,684	3.6	10,294	2,391	21.2
	基本 經常費	8,011	2.3	7,847	165	2.0
事 業 費	計	176,416	50.4	191,097 (58.3%)	△14,681	△7.7
	經常 事業費	30,730	8.8	25,149	5,581	21.7
	主要 事業費	145,686	41.6	165,948	△20,262	△12.2
其 、 他 經 費	計	122,721	35.1	96,194 (29.3%)	26,526	27.6
	地 方 債 償 還	10,782	3.1	3,612	7,170	198.5
	徵 收 交 付 金	6,223 (36)	1.8	4,262 (30)	1,961 (6)	46.0
	調 整 交 付 金	82,333	23.5	60,615	21,718	35.8
	轉 出 金	17,297	4.9	15,862	1,435	9.0
	積 立 金	1,337	0.4	936	401	42.8
	返 還 金	43	-	0	43	-
	豫 備 費	4,706	1.3	3,647	1,059	29.1
	其 他	-	-	7,260	△7,260	-

※ 徵收交付金의 ()안은 法規違反車輛團束 徵收交付金임.

Ⅱ-3 所管別

(單位 : 百萬圓)

區 分 所 管 別	'93 豫 算 額 (A)		'92 當初豫算額 (B)	增 · 減 (A - B)	
	金 額	構成比		金 額	比 率
合 計	349,961	100 %	328,081	21,145	6.4 %
内務委員會(計)	190,140	54.3 (100)	140,714	49,426	35.1
企劃管理室	119,843	34.2 (63.0)	89,777	30,066	33.5
監 查 室	149	- (0.1)	141	8	5.7
公 報 官 室	1,188	0.3 (0.6)	1,197	△9	△0.7
内 務 局	34,061	9.7 (17.9)	22,521	11,540	51.2
財 務 局	15,904	4.5 (8.4)	14,569	1,335	9.2
民 防 衛 局	1,766	0.5 (0.9)	1,112	654	58.8
消 防 本 部	13,343	3.8 (7.0)	8,135	5,208	64.0
公務員 教育院	2,491	-0.7 (1.3)	1,894	598	31.6
大田 世界 博覽會支援團	1,393	0.4 (0.8)	1,367	27	2.0

※ ()안은 委員會別 構成比임.

(單位：百萬圓)

區 分 所 管 別	'93 豫 算 額 (A)		'92 當 初 豫 算 額 (B)	增 ・ 減 (A - B)	
	金 額	構 成 比		金 額	比 率
文教社會委員會(計)	80,472	23.0% (100)	55,454	25,018	45.1
保健社會局	18,562	5.3 (23.1)	18,407	155	0.8
家庭福祉局	14,942	4.3 (18.6)	14,008	935	6.7
環境綠地局	46,967	14.3 (58.4)	23,039	23,928	3.9
産業建設委員會(計)	77,332	22.1 (100)	130,823	△53,491	△40.9
地域經濟局	6,945	2.0 (9.0)	10,795	△3,850	△35.7
交通觀光局	5,588	1.6 (7.2)	4,724	865	18.3
都市計劃局	1,564	0.4 (2.0)	1,164	400	34.3
建設住宅局	22,623	6.5 (29.3)	47,483	△24,860	△52.4
綜合建設本部	39,062	11.2 (50.5)	65,184	26,122	△40.1
農村指導所	1,550	0.4 (2.0)	1,474	76	5.1
議會運營委員會(計)	2,018	0.6	1,090	928	85.1
議會事務處	2,018	0.6	1,090	928	85.1

※ ()안은 委員會別 構成比임.

II-4 委員會別 性質別 內譯

1. 內務委員會 所管

(單位：百萬円)

區 分 性 質 別	'93 豫算額 (A)		'92 當初豫算額 (B)		増・減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比 率
計	190,140	100%	140,714	100%	49,426	35.1%
基 本 的 經 費	33,084	17.4	28,535	19.6	5,549	20.1
人 件 費	18,442	9.7	14	10.0	4,433	31.6
官 署 運 營 費	7,909	4.2	6,648	4.7	1,261	19.0
基 本 經 常 費	6,733	3.5	6,878	4.9	△145	△2.1
投 資 費	39,624	20.8	24,805	17.6	14,819	59.7
經 常 事 業 費	8,623	4.5	5,311	3.8	3,312	62.4
主 要 事 業 費	31,001	16.3	19,494	13.8	11,507	59.0
其 他 經 費	117,432	61.8	88,374	62.8	29,058	32.9

2. 文教社會委員會 所管

(單位：百萬圓)

區 分 性 質 別	'93 豫算額 (A)		'92 當初豫算額 (B)		增・減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比 率
計	80,472	100 %	55,454	100 %	25,018	45.1 %
基 本 的 經 費	7,390	9.2	4,721	8.5	2,669	56.5
人 件 費	4,771	5.9	3,010	5.4	1,761	58.5
官 署 運 營 費	1,846	2.3	1,125	2.0	721	64.1
基 本 經 常 費	773	1.0	586	1.1	187	31.9
投 資 費	69,821	86.8	48,727	87.9	21,093	43.3
經 常 事 業 費	19,519	24.3	17,853	32.2	1,666	9.3
主 要 事 業 費	50,301	62.5	30,874	55.7	19,427	62.9
其 他 經 費	3,261	4.0	2,006	3.6	1,255	62.6

3. 産業建設委員會 所管

(單位：百萬圓)

區 分 性 質 別	'93 豫算額 (A)		'92 當初豫算額 (B)		増・減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比 率
計	77,332	100%	130,823	100%	△53,491	△40.9%
基 本 的 經 費	8,886	11.5	7,569	5.8	1,317	17.4
人 件 費	6,114	7.9	5,128	3.9	986	19.2
官 署 運 營 費	2,639	3.4	2,327	1.8	312	13.4
基 本 經 常 費	133	0.2	114	0.1	19	16.5
投 資 費	66,419	85.9	120,752	89.7	△54,333	△45.0
經 常 事 業 費	2,036	2.6	1,856	1.4	180	9.7
主 要 事 業 費	64,383	83.3	118,896	88.3	△54,413	△45.8
其 他 經 費	2,028	2.6	2,503	4.5	△475	△19.0

4. 運營委員會 所管

(單位 : 百萬圓)

區 分 性 質 別	'93 豫 算 額 (A)		'92當初 豫算額(B)		増・減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比 率
計	2,017	100	1,090	100 %	927	85.1 %
基本的經費	1,465	72.6	880	80.8	585	66.5
人 件 費	801	39.7	433	39.7	368	85.1
官署運營費	290	14.4	203	18.7	87	42.8
基本經常費	374	18.5	244	22.4	130	53.1
事 業 費	552	27.4	210	19.2	342	163.1
經常事業費	552	27.4	210	19.2	342	163.1
主要事業費	-	-	-	-	-	-
其 他 經 費	-	-	-	-	-	-

檢 討 意 見

■ 豫算 編成 概要 (總括)

- '93年度 歲入歲出 豫算(案)의 外形的 規模는 '92 當初 豫算額 7,696億 7千 5百萬원 보다 9千 6百萬원이 減少한 7,695億 7千

9百萬원이며, '92 年度 2回追更 豫算額(1兆 791億 5千 5百萬원) 보다는 28.7%가 減少 編成되었으며,

豫算 編成 記述上 一般 및 特別會計間 重複 計上된 轉出金 67 億원을 控除하면, '93年度 純計 豫算 規模는 7,628億 7千 9百萬 원이 되겠습니다.

- 또한, '93年度 歲入歲出 豫算額의 一般會計와 特別會計間 構成 比를 보면, 45.5%(一般會計)對 54.5%(特別會計)로 地域發展과

市民의 福利增進을 위한 公企業 特別會計의 豫算이 43.3% 차지 하며 그중 工團 造成및 宅地 開發의 公營開發事業豫算이 46.5% (1,949億 2千 8百萬원)가 되겠습니다.

- '93年度 歲入歲出 豫算(案)은 國家機能의 地方移讓및 國庫補助 事業의 縮小等으로 財政保全에 대한 調整이 繼續적으로 이루어 질 것으로 보이는等 收入의 增加가 鈍化될것으로 豫想되어

그 어느해보다 어려운 財政與件下에서 人件費等 業務的 經費와 EXPO '93 準備事業의 마무리 및 '94全國體典 準備事業등의 當面

懇案事業中 必須經費에 한하여 歲出豫算編成 範圍를 最少化한 緊縮財政의 豫算編成이라 할 수 있겠습니다.

■ 一般會計

1. 歲入豫算

'93年度 豫算(案)의 一般會計 歲入豫算額은 3,499億 6千 1百萬 원으로 '92 當初 豫算額 3,280億 8千 1百萬 원보다 218億 8千萬 원(6.7%)이 增加한것으로써,

一般會計 歲入豫算을 財源別로 살펴보면,

<地方稅 收入>

○ 地方稅 收入은 2,390億 3千 1百萬 원으로 一般會計 歲入豫算額의 68.3%를 차지하며 '92當初 豫算額(1,778億 3千萬 원)보다는

34.4%가 增加하였으나 '92年度 2回 追更豫算額(2,238億 8千萬 원)보다는 6.3%(151億 5千 1百萬 원)增額된것으로

'93年度에는 地方稅 財源의 追更豫算編成을 排除한것으로 思料되며 稅目別 構成比및 增加比率은 아래와 같습니다.

(單位 : 百萬 원)

區 分 稅 目 別	'93 豫 算 額		'92 當 初 豫 算 額		'92 2回 追更豫算額	
	(A)	構成比	(B)	增減比 (B/A)	(C)	增減比 (C/A)
計(地方稅)	239,031	68.3 %	177,830	34.4 %	223,880	6.3 %
普 通 稅	220,685	63.1	162,710	35.6	208,360	5.6
取 得 稅	62,247	17.8	36,300	71.5	62,247	0
登 錄 稅	61,810	17.7	47,500	30.1	60,085	2.9
住 民 稅	25,197	7.2	19,500	29.2	21,825	15.5
自 動 車 稅	26,894	7.7	18,400	46.2	23,193	16.0
農 地 稅	0	-	10	-	10	-
屠 畜 稅	185	-	200	△ 7.5	200	△ 7.5
담배 消費稅	49,352	12.7	40,800	8.7	40,800	8.7
目 的 稅	16,840	4.8	13,720	22.7	14,120	19.3
都 市 計 劃 稅	13,149	3.8	10,600	24.0	10,600	24.0
消 防 共 同 施 設 稅	3,676	1.0	3,100	18.6	3,500	5.0
地 域 開 發 稅	15	-	20	△ 25.0	20	△ 25.0
過 年 度 收 入	1,506	0.4	1,400	7.6	1,400	7.6

○ 地方稅의 主要 增加 要因으로는 登錄稅, 住民稅, 自動車稅, 都市計劃稅等이 되겠으며,

- 登錄稅는 現在 屯山新市街地의 1段階 住宅開發事業 地區 약 51萬坪이 '92年末 竣工을 目標로 하고 있어, '93년부터는 土地에 대한 登記가 이루어질 것으로 보여지며,

- 住民稅는 世帶數및 所得의 自然增加에 따른 例年 身長率 37.8% 보다 낮게 計上한것이며,

- 自動車稅는 自動車 增加가 '92年度 10月末 現在 月平均 약3,100臺에 이르고 있으며,

- 都市計劃稅는 '93年度の 課標 現實化 調整을 豫想할때,

'93年度 地方稅 徵收는 稅目間 多小 增減은 있겠으나 目標額 達成은 可能할것으로 思料됩니다.

<稅外 收入>

○ 稅外收入은 '92 當初 豫算보다 60.9%가 減少한 260億 4千 5百萬원으로써 이는 '92年度에 推進한 유등천, 갑천의 골재 賣却

事業이 完了되고 만년교 擴張工事等 土地開發公社 負擔金事業과 한밭大路 共同溝設置및 道路掘鑿費의 韓電, 通信公社等の 負擔金

事業이 '92年度로 終了됨에 따라 負擔金收入이 177億원 減額되었으며, '92年度の 純歲計剩餘金이 減少될것으로 豫想하여

移越金 收入을 300億원에서 100億원으로 減額計上한데서 起因한 것입니다.

<地方 交付稅>

- 地方交付稅는 內務部の 未內示로 '92年度 當初 豫算額을 同額計上한것으로 이후 內示가 減額되면 追更豫算編成時 調整해야 될 것으로 思料됩니다.

<國庫 補助金>

- 國庫 補助金은 '92年度 當初 豫算額보다 6.3%(10億 5千 3百萬 원) 增加한 177億 5千 7百萬 원으로써,
 - 一般行政費 補助金은 '92 當初 豫算額보다 6% 增加한 5千 3 百萬 원이며,
 - 社會福祉費는 '92 當初 豫算額보다 2%(2億 5千 3百萬 원) 減少한 128億 7千 9百萬 원이 計上된바, 이는 '92年度에는 勤勞者 綜合福祉會館 新築費 補助金 6億 5百萬 원이 支援된데 따른 것이며,
 - 또한, 産業經濟費補助金에 있어서도 '92 當初豫算額보다 79% (11億 3千 3百萬 원)가 減少되었으나, 이는 農漁民 子女學資金 10億 9百萬 원이 減額 補助됨에 따라 起因된 것입니다.
 - 文化및 體育費 補助金은 '92 當初豫算額보다 84%가 增加하였 는바, 이는 '94 全國體典에 對備한 體育施設費 15億 5千萬 원의 新規 補助에 따라 增加된 것이며,
 - 民防衛費 補助金에 있어서는 6億 9千 7百萬 원이 增加한 바, 이는 博覽會場 消防派出所의 消防車 購入費 7億 원이 補助됨 에 따라 起因된 것입니다.

< 地 方 債 >

○ '93年度 一般會計 地方債 502億 원은 今番 會期中 內務常任委員會 에서 原案可決되었으나, 本會議 議決節次를 남겨두고 있는 事項으로

- 北部消防署의 궁동및 월평派出所 新築費 借入金 2億 원과
- 쓰레기 長期 衛生理立場및 만년교~忠大間 進入路 擴張工事費等 地方債 發行額 400億 원 및 地域開發基金의 融資金 收入 100億 원이 豫算에 計上되었습니다.

2. 歲 出 豫 算

'93年度 一般會計 歲出豫算(案) 規模는 '92 當初 豫算額(3,280億 8千1百萬 원)보다 6.7%(218億 8千萬 원)가 增加한 3,499億 6千 1百萬 원으로써,

<機 能 別>

○ 이를 機能別로 歲出豫算을 살펴보면,

	<'92 當初豫算額對比>	<'93年度 豫算額 >
- 會議費가	85.1% 增加한-----	21億 8百萬 원
- 一般行政費가	1.6% 減少한-----	254億 9千 6百萬 원
- 社會福祉費가	45.5% 增加한-----	795億 3百萬 원
- 産業經濟費가	14.3% 減少한-----	164億 4千 5百萬 원
- 地域開發費가	43.3% 減少한-----	666億 8百萬 원

- 文化및體育費가 43.5% 増加한 ----- 399億 2千 4百萬원
- 民防衛費가 66.3% 増加한 ----- 159億 5千 9百萬원
- 支援,其他經費가 44.2%가 増加한 ----- 1,040億 8百萬원으
로 各各 計上되므로써,

産業 經濟費는 14.3%, 地域開發費는 43.3% 減少하였으며, 議會費
가 85.1%, 民防衛費가 66.3%로 크게 増加하였고, 社會福祉, 文化,
體育, 民防衛, 其他經費가 43~45%로 水準으로 增額 計上되었습
니다.

〈 性 質 別 〉

○ 性質別로 歲出 豫算을 살펴보면,

行政 運營에 必要한 基本的 經費가 '92年度 歲出豫算額 對比
14.5%인 508億 2千 5百萬원, 投資事業費가 50.4%인 1,764億

1千 6百萬원, 其他 經費가 35.1%인 1,227億 2千 1百萬원으로 構
成되었으며,

主要內容을 살펴보면,

- 基本的 經費에 있어서는,

'92 當初
豫算額 對比

- 人 件 費가-----301億 2千 9百萬원(30.5%)
- 官署運營費가-----126億 8千 4百萬원(21.2%)
- 基本經常費가----- 80億 1千 1百萬원(2.0%)이 各各 增額
計上되었는 바

이는 機構新設(北部消防署및 女性會館)과 公務員 增員에 따라 增額 計上된 硬直性 經費로서 '93 豫算編成 指針에 依據 適正하게 編成 되었다고 思料됩니다.

- 投資事業費에 있어서는,

'92 當初豫算額 보다 7.7%(146億 8千 1百萬원)가 減少한 1,764億 1千 6百萬원으로써 大部分 主要 事業費에서 202億 6千

2百萬원이 減少된바, 이는, 市自體事業費 78億 3千 3百萬원이 增額投資되었으나,

・ 國費補助事業에서 '92年度보다 3件에 84億 7千 9百萬원과 他機關 負擔事業이 '92年度에 完了되므로써 196億 1千 6百萬원이 減少한데서 起因한것입니다.

- 其他 經費에 있어서는,

＜'92當初豫算額對比＞

- ・ 地方債 償還額이----- 107億 8千 2百萬원 (198.5% 增)
- ・ 徵收交付金 ----- 62億 2千 3百萬원 (46% 增)
- ・ 調整 交付金 ----- 823億 3千 3百萬원 (35.8% 增)
- ・ 轉出금이 ----- 172億 9千 7百萬원 (9% 增)
- ・ 積立금이 ----- 13億 3千 7百萬원 (42.8% 增)
- ・ 豫備費가 ----- 47億 6百萬원 (29.1% 增)이各各 增額 計上되었는바, 이의 細部內容은,

- ・'93年度 地方債 償還金은 元金이 17億 6千萬원, 利자가 90億 2千 2百萬원이며,
- ・徵收交付金은 地方稅가 58億 4千萬원, 河川使用料가 2億 5千萬원, 道路使用料等 其他가 962億 3千 6百萬원이 되겠으며,
- ・調整交付金은 自治區 財源 調整 交付金으로써, '93年度分이 6百 670億 9千 6百萬원, '91年度 決算結果 精算分이 152億 3千 7百萬원이며,
- ・轉出金은 都市交通事業에 13億 1千 5百萬원, 醫療保護事業에 9億 7千 8百萬원, 公有林 管理事業에 3億원, 綠地基金造成에 10億원, 教育費 事業(教育廳)에 137億 4百萬원이 되겠으며,
- ・積立金은 災害救護 積立基金이 7億 3千 2百萬원, 零細民子女獎學基金이 2億원, 運輸從事者 研修院 建立基金이 3億 5千 4百萬원, 靑少年 自立基金이 5千萬원이며,
- ・豫備費는 '93年度 歲出豫算額의 1.3% 水準으로 編成되었습니다.

〈 所 管 別 〉

所管別로 歲出 豫算을 살펴보면,

○ 內務委員會 所管은,

'93年度 一般會計 總豫算額 (3,499億 6千 1百萬원)의 54.3%인 1,901億 4千萬원으로, '92 當初 豫算額 보다 35.1%가 增額 計上되었으며,

- 基本的 經費는,

消防署 機構新設과 法制審査係 및 住民係 增設에 따라 增員된 公務員 人件費 및 官署運營費로 인하여 '92 當初豫算額보다 20.1% 増加한 330億 8千4百萬원이되겠으며,

- 事業費는,

地域開發 住民宿願事業費가 16億원이 늘어난 23억원, 地域安定을 위한 警察關聯 經費가 '92 當初豫算額(4千 1百萬元)보다

1,120% 増加한 5億 5百萬元. EXPO '93 文化行事費가 8億 8百萬元이 増加한 11億 5千 6百萬元, '94全國體典 對備 體育施設

費가 30倍(86億 9百萬元)가 늘어난 88億 9千 8百萬元, 體育施設補修工事費가 328% 늘어난 20億 2千萬원等으로 인하여 '92 當初

豫算額보다 59.7%가 増加한 396億 2千 4百萬元이 增額計上되었으며,

- 其他 經費는,

歲入徵收에 따른 自治區交付金 61億 8千 6百萬元과 財源調整交付金 823億 3千 3百萬元 담배消費稅의 教育廳 轉出金

133億 6百萬元, 借入金및 地方債 證券償還金 107億 8千 2百萬元, 豫備費 47億 6百萬元等이 計上되므로써 '92當初豫算額

보다는 32.9%가 増加되었습니다.

「다만」

- 地域安定 豫算에 있어서 交通警察 關聯裝備와 警察官署 施設裝備 및 運營費는 全額 國家豫算으로 充當해야 할 事項임에도 市費豫算에 計上한것은 豫算編成에 不合理한 點으로 思料되오며,
- 交通安全施設 關聯經費는 自動車 交通管理 改善特別會計法案이 確定되면, 追更豫算 編成時 調整되어야 할 것으로 思料됩니다.
- 또한, 世界博覽會 豫算에 計上된 紀念品費는 엑스포 特徵을 살려 엑스포 弘報를 極大化 할 수 있는 方案을 講究해야겠으며,
- 一線行政組織 運營의 自治團體에 대한 補助金 科目에 計上된 內務部長官賞 行政管理示範機關 育成事業費는 國費를 確保하여 補助함이 妥當할 것으로 思料됩니다.

○ 文教 社會 委員會 所管은,

'93年度 一般會計 歲出豫算額의 23.0%인 804億 7千 2百萬 원으로 '92 當初豫算額보다 45.1% (250億 1千 8百萬 원)가 增加 計上되었으며,

이를 經費別로 살펴보면,

- 基本的 經費는

女性會館 機構新設과 環境企劃係및 清掃施設係 增設에 따라 增員된 公務員 人件費및 官署運營費와 醫療保險負擔金 女性會館 新設運營費 保健環境研究員 事務委託手數料의 基本經常費가 計上되어 '92 當初豫算額보다 56.5%增加한 73億 9千萬 원이 되겠으며,

- 事業費는

國庫支授 事業인 女性會館및 勤勞者 綜合福社會館 建立이 完了됨에 따라 事業費가 減少되었으나, 금고동 長期 衛生 쓰레기 埋立場 造成工事が '93年度부터 本格的으로 施行됨에 321億 9千 3百萬 원이 計上되고 신대동 쓰레기 埋立場 造成費 31億 3千 2百萬 원, 簡易燒却爐 施設 關聯經費 29億 8千萬 원 등이 計上되므로써, '92年度 當初豫算額 對比 43.3%(210億 9千 3百萬 원)가 增加한 698億 2千 1百萬 원이 되겠으며,

· 其他 經費는

醫療保護 特別會計 轉出金等 各種 轉出金이 22億 7千 3百萬 원과 災害救護基金等 各種 積立金이 9億 8千 8百萬 원이 計上되므로써, '92 當初豫算額보다 62.6%가 增加한 32億 6千 1百萬 원이 되겠습니다.

「다만」

- 零細民 生活 扶助 事業으로 補助金에 計上되어 있는 8千萬원에 대하여도 中小企業 育成 支援法等에 의해 中小企業으로부터의

誠金 接受가 어려워지는등 不遇이웃돕기 誠金이 例年에 비해 急減한 點을 勘案할때 儀禮的인 支援에 그칠 境遇가 있으므로 좀더 現實的인 支援이 될 수 있는 配慮가 要望되며,

- 현충일 行事 앰프시설 賃借費 2百萬원은 每年 實施되는 行事임을 勘案할때 1回 使用으로 賃借料를 消耗하는것 보다는 既存

保有 裝備 活用 또는 裝備를 購入하여 使用하므로써, 豫算을 節減하는 方案이 請究되어야 할 것으로 思料됩니다.

- 또한, 邊洞 또는 佳陽 近隣公園等 그 規模가 小規模的이고 單純한 事項에 대한 用役을 外注에 의하여 用役費를 浪費하는 것은

行政 便宜 主義的 發想이라 할 수 있을 것이므로 關聯 技術職公務員으로 하여금 直接 設計하게 하므로써, 豫算을 節減할 수 있는 方案을 모색해야 할 것으로 思料됩니다.

○ 産業建設委員會 所管은

'93年度 一般會計 歲出豫算의 22.1%인 773億 3千 2百萬 원으로 '92 當初 豫算額보다 40.9%(534億 9千 1百萬 원)가 減少 計上되었으며,

이를 經費別로 살펴보면,

- 基本的 經費는

地域經濟局의 燃料係및 公營開發事業團의 運營係가 新設되고 公務員 處遇改善 引上分을 計上한 硬直性 經費로써, '92年度 當初 豫算額 보다 17.4%가 增加한 88億 8千 6百萬 원이 되겠으며,

- 事業費는

'92年度 當初豫算額보다 45%(543億 3千 3百萬 원)가 減少한 664億 1千 8百萬 원이 計上된바, 이는 EXPO 關聯 新規事業의 減少로 인한 國費補助金 減額과 他機關 負擔事業의 한발大路 共同溝 設置, 大德大橋 擴張工事等이 '92年度에 完了되므로서 起因된것입니다.

- 其他經費는

'92年度 當初豫算額보다 19.0%(4億 7千 5百萬 원)가 減少한 20億 2千 8百萬 원이 計上된바, 이는 農漁家 子女 學資金의 教育廳 轉出金에서 9億 8千 3百萬 원이 減少되었으나,

駐車場事業費(都市計劃稅의 10% 負擔) 轉出金에서 2億 5千 5百萬 원, 法規違反車輛 徵收交付金에서 6百萬 원, 運輸從事者

研修院 建立 基金의 積立金에서 2億 4百萬원, 송유관移設工事 代金精算 返還金에서 4千 3百萬원이 各各 增加된데 起因한것 으로 思料됩니다.

「다만」

- EXPO에 對備한 觀光業務分野에 基本經常費와 經常事業費를 集中 計上한 事項은 바람직한 事項으로 判斷되나, 大田觀光綜合開發

用役費 6千萬원을 計上한것은 EXPO 開催時期를 勘案해볼때 時期的으로 늦은감이 있으며,

- 運輸從事者 研修院 建立基金 積立은 自動車 運輸 事業法 施行規則 第63條에 依據 承認된 벽지 路線 缺損 補填費 및 安全 施設 所要額을 除外한 金額을 積立하여야 하나,

'91年度 積立分 7,957萬 7千원을 漏落하여 '93年度 豫算에 計上한 바,當初 目的 以外の 經費에 豫算을 轉·移用한 結果를 招來한 事項으로 思料되며, 豫算編成에 慎重을 기하여야 할 것으로 思料되며,

- 建設住宅事業費가 '92 當初 豫算에 比하여 많이 減少하였으나, 크고 작은 事業이 市內 곳곳에서 施行되는 만큼 加及的 모든

事業을 早期 發注하여 可能한한 EXPO以前에 마무리하는 方案을 請空하여야 할 것으로 思料됩니다.

○ 運營委員會 所管은

'93年度 一般會計 歲出豫算額의 0.6%인 20億 1千 7百萬원으로
'92 當初豫算額보다 85%(9億 2千 7百萬원)가 增加 計上되었으며,

- 人件費및 官署運營費는

議會事務處 定員이 11名 增員(35名 → 46名)됨에 따라 人件費
는 '92 當初豫算額보다 85.1% 增加된 8億 1百萬원이며, 官署 運
營費는 42.8% 增加된 2億 9千萬원이 計上되었으며

- 基本經常費는

議政活動經費로 議員日費및 特辨費, 補償金等 3億 7千 4百萬원
이 計上되었으며, 其他 手當 2百萬원이 減額된것은 '92年度決算
檢査 委員手當을 執行部 豫算에 反映하고 本科目에서 除外한것
이며, 補償金은 會期內 旅費, 食費및 議政活動, 研修, 附帶費等
1億 6千 5百萬원이 計上되었습니다.

- 經常事業費는

議會事務處 運營 需用費 手數料等 諸經費로써, '92年度 當初豫
算額보다 163.1%가 增加 計上되었으나, 定數物品 取得承認을
얻지못한 小型 乘合 自動車 關聯經費 1百 8拾 3萬 9千원은 (
車輛維持費 1百 27萬 6千원, 自動車稅및 保險料 56萬 3千萬元)
削減措置되어야 할 것으로 思料됩니다.

特 別 會 計

□ 特別會計

I. 公企業特別會計 歳入歳出 豫算 總括

(單位：百萬圓)

會計別 區 分		計	上水道事業	下水道事業	公營開發事業	地域開發基金	統合公課金
歳入	計	333,223	58,700	20,995	194,928	53,000	5,600
	營業収益	112,324	31,295	7,606	61,580	6,243	5,600
	營業外収益	125,946	798	300	123,348	1,500	-
	特別利益	2	-	-	-	2	-
	固定負債収入	64,150	15,000	9,150	-	40,000	-
	剩餘金 収入 (融資金 収入)	10,348	5,024	2,509	-	2,815	-
	借入金	10,000	-	-	10,000	-	-
	需用家未収金	630	-	630	-	-	-
	移越金	9,824	6,583	800	-	2,441	-
歳出	計	333,223	58,700	20,995	194,928	53,000	5,600
	基本的 経費	24,303	14,280	3,344	1,210	76	5,393
	人件費	9,675	4,712	915	720	19	3,309
	官署運営費	7,501	4,390	800	443	2	1,866
	基本經常費	7,127	5,178	1,629	47	55	218
	事業費	251,268	31,537	15,284	152,232	52,215	-
	經常事業費	3,577	2,299	761	302	215	-
	主要事業費	247,691	29,238	14,523	151,930	52,000	-
	其他経費	57,652	12,883	2,367	41,486	709	207

II. 其他 特別會計 歲入, 歲出 豫算 總括

(單位: 百萬円)

會計別 區分		計	住宅事業	都市交通	施設保護	工業園地	研究園地	區劃整理	公有林	緑地基金	地方譲與金
歳入	計	86,395	29,703	7,472	4,997	1,942	3,303	9,020	480	1,070	28,408
	事業収入	12,371	1,335	496	0	1	3,000	7,417	122	-	-
	事業外収入	37,881	24,669	6,500	1,084	1,941	303	1,603	358	1,070	354
	移越金	9,743	4,844	901	15	1,927	300	1,500	57	-	200
	地方債	19,250	19,250	-	-	-	-	-	-	-	-
	轉入金	5,700	-	3,308	978	-	-	-	300	1,000	113
	融資金回収	635	557	-	78	-	-	-	-	-	-
	雑収益	2,714	18	2,541	13	14	3	103	1	70	41
	過年度収入	40	-	40	-	-	-	-	-	-	-
	地方譲與金	28,054	-	-	-	-	-	-	-	-	28,054
	國費補助金	7,889	3,700	276	3,913	-	-	-	-	-	-
歳出	計	86,395	29,703	7,472	4,997	1,942	3,303	9,020	480	1,070	28,408
	基本的経費	450	19	394	1	-	9	19	9	-	-
	人件費	138	17	88	-	-	9	17	9	-	-
	官署運営費	46	-	46	-	-	-	-	-	-	-
	基本経常費	266	2	260	1	-	-	2	-	-	-
	事業費	51,058	62	6,341	4,947	8	3,220	7,730	468	1	28,282
	經常事業費	5,884	62	560	4,947	8	50	232	9	1	15
	主要事業費	45,174	-	5,781	-	-	3,170	7,479	459	-	28,267
	其他経費	34,887	29,620	737	50	1,934	74	1,276	4	1,069	126

I. 上水道 事業 特別會計

1. 歲入規模

(單位：百萬圓)

區 分 款 項 別	'93 豫 算 額 (A)		'92 當 初 豫 算 額 (B)		增・減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比 率
計	58,700	100%	50,700	100%	8,130	16.1%
事業収益	32,093	54.7	30,647	60.6	1,445	4.7
・營業収益	31,295	53.3	29,997	59.3	1,298	4.3
・營業外収益	798	1.4	650	1.3	148	22.7
・特別利益	-	-	-	-	-	-
資本的収入	20,024	34.1	14,843	29.4	5,181	34.9
・固定資産・賣却 収入	-	-	-	-	-	-
・固定負債収入	15,000	25.6	9,000	17.8	6,000	66.7
・剩餘金収入	5,024	8.6	5,843	11.6	819	14.0
・其他収入	-	-	-	-	-	-
移越金 収 未収金	6,583	11.2	5,080	10.0	1,503	29.6

2. 歳出規模

2-1. 科目別 内訳

(単位 : 百万円)

区 分 款 項 別	'93 豫 算 額 (A)		'92 當 初 豫 算 額 (B)		増 ・ 減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比 率
計	58,700	100%	50,570	100%	8,130	16.1%
上水道 事業費用	31,192	53.1	31,142	61.6	50	0.2
・ 營 業 費 用	26,198	44.6	26,128	51.7	70	0.3
・ 營 業 外 費 用	4,774	8.1	4,301	8.5	473	11.0
・ 特 別 損 失	-	-	-	-	-	-
・ 豫 備 費	220	0.4	713	1.4	△493	△69.1
資 本 的 支 出	27,508	46.9	19,428	38.4	8,080	41.6
・ 稼動 設備 資産	11,251	19.2	8,450	16.7	2,901	34.3
・ 非稼動設備資産	12,210	20.8	8,539	16.9	3,671	42.9
・ 移 延 計 定	500	0.9	150	0.3	350	233.3
・ 無形 固定 資産	-	-	-	-	-	-
・ 投資及其他資産	1	-	2	-	△1	△50.0
・ 固定負債償還金	3,173	5.4	1,928	3.8	△1,245	△64.6
・ 豫 備 費	374	0.6	360	0.7	△85	△23.7

2-2. 部署別 増減 内譯

(單位 : 百萬圓)

區 分 部 署 別	'93 豫 算 額 (A)		'92 當 初 豫 算 額 (B)		増 ・ 減 (A - B)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	比 率
計	58,700	100%	50,570	100%	8,130	16.1
本 部	33,525	57.1	26,210	51.8	7,315	27.9
水道 施設 管理所	2,725	4.6	6,879	13.6	4,154	60.3
宋村 淨水 事業所	5,448	9.3	0	-	5,448	-
月坪 淨水 事業所	1,833	3.1	0	-	1,833	-
水 質 檢 查 所	444	0.8	396	0.8	48	12.0
東 部 事 業 所	3,849	6.6	4,458	8.8	609	13.6
中 部 事 業 所	2,561	4.4	3,430	6.8	869	25.3
西 部 事 業 所	4,465	7.6	2,315	4.6	2,149	92.8
儒 城 事 業 所	1,319	2.2	2,924	5.8	1,605	54.8
大 德 事 業 所	2,532	4.3	3,964	7.8	1,432	36.1

〈 檢 討 意 見 〉

- 上水道 事業 特別會計 '93年度 豫算規模는 '92年度 當初豫算額보다 16.1%가 増加한 587億 원으로써, 特別會計 全體 豫算額의 14.0%에 該當합니다.
- 歲入 豫算은,
 - 營業收益이 53.3%인 312億 9千 5百萬 원으로 이중 純粹한 給水收入이 226億 2千 9百萬 원, 受託工事收益이 81億 6千 1百萬 원, 其他經營收益이 5億 6百萬 원 計上된바,
 - 給水收益은 '92年間 給水收益額에 增收豫想率 38%를 計上한 것이며 水道使用料金は 지난 11月 引上된 7% 引上率을 適用한 것입니다.
 - 受託工事 收益은 '93年度 給水栓増設및 改善 受託工事 改替計劃에 依據 新設은 3,753栓에 75億 2千 3百萬 원 改造는 892栓에 6億 3千 8百萬 원을 計上한것이며
 - 其他營業收益은 給水設置 損金收入 4億 7千 7百萬 원과 給水工事 施設資材 檢査手數料 8百萬 원, 給水工事 施設및 竣工 檢査 手數料 1千 6百萬 원, 計量器 試驗및 淨水處分解除手數料 1百萬 원을 計上한 것입니다.
 - 營業의 收益 7億 9千 8百萬 원은 資金運營에 따른 預金利子收益 7億 6千萬 원과 土地賃貸收入 2百萬 원및 不用品 賣却收入 2百萬 원, 給水管 破損및 計量機 辨償金 3千 3百萬 원을 計上한것이며,
 - 資本的 收入은 34.1%인 200億 2千 4百萬 원으로 地城開發基金 100億 원및 土特資金 50億의 借入金과 給水栓 新設 3,753栓에

대한 事業所別 施設分擔金 收入 35億 2千 4百萬원, 계룡出張所 用水供給에 따른 忠淸南道 負擔金 收入 15億원이 計上된것이며,

- 前年度 純歲計 剩餘金 65億원과 需用家 未收金 8千 3百萬원이 計上된것으로,

'93年度 歲出豫算은 實現可能한 範圍內的 適正水準으로 策定하여 計上한 것으로 歲入財源確保는 可能한것으로 思料되나,

'91決算및 '92 豫定決算에 의하면 負債가 繼續增加하고 있으며, 料金水準未達이 크게 나타난바, 負擔比率을 낮추기 위해서는 '93年度에도 料金引上이 不可避할 것으로 思料됩니다.

○ 歲出 豫算은,

- 營業費用이 44.6%인 261億 9千 8百萬원으로 元水및 用水買入費가 15億 8千萬원으로, 統合公課金 徵收負擔金이 14億 3千 3百萬원

受託工事費및 大修繕費가 89億 8千 4百萬원이 計上되었고, 人件費및 需用費等 基本的 經費가 141億 9千 9百萬원이며,

- 營業費用은 借款및 地域開發基金 借入金에 대한 地方債 利子償還金 47億 7千 4百萬원이 計上되었으며,

- 資本的支出은 46.9%인 275億 8百萬원으로 이는 月坪淨水場 2段階 施設工事費가 122億 1千萬원, 本部廳舍 新築費 15億원

계룡派出所 用水供給및 各地區 排水管 附設工事와 加壓場設置 排水管 更生工事 事業費가 65億 7千 8百萬원, 借款및 地域開發基金 償還額이 31億 7千 3百萬원이 計上되었음.

- 豫備費는 事業費用에 2億 2千萬원 資本的 支出에 3億 7千 4百萬원이 計上되어 5億 9千 4百萬원으로 歲出豫算額의 1.0%가 되겠습니다.

- 上水道事業 特別會計 '93 年度 豫算案은 '92 豫算額 對比 16.1%가 增加하였으나, 實質的으로는 上水道 料金 引上에 따른 增額

과 地方債 事業費 150億 원의 增額에서 基因된것으로 上水道料金 引上의 限界性を 勘案할때, 借入金에 依存하고 있는 地方財政의 어려움은 더욱 加重될것으로 思料되며,

上水道法 第7條 및 環境 政策 基本法에 依據 收益者 負擔으로 大 清湖 地域內 環境 基礎施設 運營費 負擔金으로 4億 원이 計上되어 大 清湖 上流地域의 環境汚染防止 施設運營에 投資토록된바,

바람직한 事項으로 判斷은 되나, 忠淸北道地域에 投資되는 것으로 妥當性を 深度있게 檢討하여야 할 것으로 思料됩니다.

Ⅱ.下水道 事業 特別會計

1. 歲 入 規 模

(單位：百萬圓)

區 分 款 項 別	'93 豫 算 額 (A)		'92 當 初 豫 算 額 (B)		增 ・ 減 (A - B)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	比 率
計	20,995	100 %	13,467	100 %	7,528	55.9 %
事 業 收 益	7,906	37.7	6,843	50.8	1,063	15.5
・ 營 業 收 益	7,606	36.2	6,740	50.1	866	12.8
・ 營 業 外 收 益	300	1.5	102	0.7	198	192.9
・ 特 別 收 益	2	-	2	-	0	-
資 本 的 收 入	11,659	55.5	5,074	37.7	6,585	129.8
・ 固 定 資 產 賣 却	4	-	5	-	△1	-
・ 固 定 負 債 收 入	9,150	43.6	2,000	14.9	7,150	357.5
・ 剩 餘 金 收 入	2,509	11.9	3,074	22.8	△565	△18.4
・ 其 他 收 入	1	-	1	-	0	-
移 越 金 及 未 收 金	1,430	6.8	1,550	11.5	△120	△7.7

2. 歳出規模

(單位 : 百萬円)

區 分 款 項 別	'93 豫算額 (A)		'92 當初豫算額 (B)		増・減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比率
計	20,995	100 %	13,466	100 %	7,528	55.9 %
事業費用	4,865	23.2	3,781	28.1	1,084	28.6
・ 營業費用	3,433	16.4	3,074	22.8	359	11.7
・ 營業外費用	1,340	6.4	596	4.5	744	124.7
・ 豫備費	92	0.4	111	0.8	△19	△17.0
資本的支出	16,130	76.8	9,686	71.9	6,445	66.5
・ 稼働設備資産	348	1.6	1,362	10.1	△1,014	△74.5
・ 非稼働設備資産	14,523	69.2	7,552	56.1	6,971	92.3
・ 固定負債償還金	1,027	4.9	731	5.4	296	40.5
・ 豫備費	233	1.1	41	0.3	192	463.6

< 檢 討 意 見 >

- 下水道事業 特別會計 '93年度 豫算規模는 '92當初 豫算額 對比 55.9%가 增加된 209億 5百萬圓으로써, 特別會計 全體 豫算額의 5%에 該當합니다.
- 歲入 豫算은,
 - 營業 收益에서 使用料 徵收額이 76億 6百萬圓,
 - 營業外 收益에서 一般會計 轉入金 1億圓, 預金利子 收入 2億圓 이 計上되었으며,
 - 資本的 收入에서 IBRD 借款 71億 5千萬圓, 地域開發基金 借入金 20億圓, 讓與金 特別會計 轉入金 16億 9百萬圓, 一般會計轉入金 9億圓이 計上되었으며,
 - 資金 豫算은 移越金이 14億 3千萬圓으로 歲入 豫算額에는 包含되지 않는 別途 豫算이 되겠습니다.
- 歲出 豫算은,
 - 營業 費用이 16.4%로 人件費와 官署運營費등 必須的 經費가 34億 3千 3百萬圓이 計上된 바, 이는 事業 費用으로 支援하는 區廳에 대한 交付金 10億 1千 4百萬圓과 事業管理에 따른 人件費및 需用費性 經費 24億 1千 5百萬圓이 되겠으며,
 - 營業外 費用이 6.4%로 借款 및 地域 開發 基金등 借入金 利子 償還額이 13億 4千萬圓이 計上되었으며,
 - 資本的 支出 豫算은 下水處理場 第2段階 建設工事 事業費와 下水處理場 擴張과 關聯된 事業費가 148億 7千 1百萬圓과 借入金에 대한 元全 償還額이 10億 2千 7百萬圓이 計上되었으며,

- 豫備費는 歲出 豫算額의 1.1%인 2億 3千 3百萬원이 計上된 바,
- 豫算 編成에는 特異한 事項은 없으나, 大規模 下水終末處理場 2 段階 建設 事業에 借款 導入등 負債가 계속 增加되고 있는 實情
이므로 緊縮 財政 運營에 더 많은 努力이 要請될 것으로 思料됩니다.

Ⅲ. 公營開發事業 特別會計

1. 歲入規模

(單位：百萬圓)

區 分 款 項 別	'92 豫 算 額 (A)		'92 當 初 豫 算 額 (B)		增・減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比 率
計	194,928	100%	236,389	100%	△41,461	△17.5%
事業收益	89,144	45.7	98,880	41.8	△9,736	△9.8
・營業收益	61,580	31.6	59,034	25.0	2,546	4.3
・營業外收益	27,564	14.1	37,846	16.8	△12,283	△30.8
・特別利益	0	-	0	-	0	-
資本的収入	105,784	54.3	120,744	51.1	△14,960	△12.3
・流動負債収入	95,784	49.1	90,744	38.4	5,040	5.2
・固定負債収入	10,000	5.2	30,000	12.7	△20,000	△66.7
移 越 金	0	-	16,765	7.1	△16,765	-

2. 歳出規模

(單位 : 百萬円)

區 分 款 項 別	'93 豫 算 額 (A)		'92 當 初 豫 算 額 (B)		増 ・ 減 (A - B)	
	金 額	構成費	金 額	構成比	金 額	増減比
計	194,928	100%	236,389	100%	△41,461	△17.5%
事業費用	10,992	5.6	7,295	3.1	3,697	50.7
・ 營業費用	1,536	0.8	1,064	0.5	472	44.4
・ 營業外費用	9,406	4.8	6,136	2.6	3,270	53.3
・ 豫 備 費	50	-	95	-	△45	△47.4
資本的支出	183,936	94.4	229,094	96.9	△45,159	△19.7
・ 在 庫 資 産	148,394	76.1	184,074	77.9	△35,680	△19.4
・ 住宅建設事業費	1,527	0.8	19,206	8.1	△17,679	△92.0
・ 稼動設備資産	55	-	43	-	12	27.9
・ 其 他 資 産	1	-	0	-	1	-
・ 負債償還	24,244	12.4	20,000	8.5	2,340	11.7
・ 豫 備 費	9,715	5.0	5,688	2.4	4,027	70.8

〈 檢 討 意 見 〉

- 公營開發事業 特別會計 '93年度 追更 豫算規模는 '92 當初豫算額 對比 17.5%가 減少한 1,949億 2千 8百萬 원으로써, 特別會計 全體 豫算額의 46.5%에 該當합니다.
- 歲入 豫算은,
 - 營業收益 31.6%인 615億 8千萬 원으로 이는 法洞및 工團周邊 未分讓 宅地에 대한 分讓金 122億 4千 4百萬 원과 第3工團 포기 業體의 用地分讓金 30億 1千 2百萬 원, 아파트 分讓 代金 443億 4千 9百萬 원, 賃貸 아파트및 商街 賃貸料 19億 7千 4百萬 원等이며,
 - 營業收益이 14.1%로 國民宅地基金의 住宅事業 特別會計 轉入金 및 利子收益으로 275億 6千 4百萬 원이 計上되었으며,
 - 資本的 收入은 54.3%인 1,057億 8千 4百萬 원으로 第4工團 入住 業體및 元內 宅地開發事業等으로 先手金이 975億 8千 4百萬 원 地域開發基金 借入金 100億 원이 計上되었습니다.
- 歲入 豫算은,
 - 營業費用으로 給與및 償還金等 人件費와 經常的 經費에 15億 3千 6百萬 원이 計上되었고
 - 營業外 費用으로 借入金에 대한 利子 償還額이 93億 5千 6百萬 원이 計上되었으며
 - 資本的 支出에 있어서는 第4工團 造成및 住宅開發 事業費와 住宅

建設費等の事業費에 1,499億 2千 1百萬원, 地域開發基金및 區民住宅基金 償還金 242億 4千 4百萬원이 計上되었으며

- 豫備費는 歲出豫算額의 5.0%인 97億 6千 5百萬원이 計上된바, 特異한 事項은 없으나 不動産景氣沈滯로 인하여 宅地와 住宅

分讓및 工團用地가 未分讓됨에 따라 不可避하게 地域開發基金에서 100億원을 長期 借入한것으로 思料되며,

- 事業豫算은 前年 對比 大幅 減少하였으나, 繼續되는 不動産景氣沈滯와 民營아파트 分讓實態等を 勘案할때 住宅과 宅地分讓의

어려움은 繼續될 것으로 豫想되는바, 豫算의 執行에 慎重을 기하여야 할 것으로 思料됩니다.

IV . 統合公課金 特別會計

1. 歳入規模

(單位：百萬圓)

區 分 款 項 別	'93 豫 算 額 (A)		'92 當初豫算額 (B)		増・減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比 率
計	5,600	100%	4,960	100%	640	12.9%
營業收益	5,600	100	4,960	100	640	12.9
營業外收益	-	-	-	-	-	-
特別收益	-	-	-	-	-	-

2. 歳出規模

(單位：百萬圓)

區 分 款 項 別	'93 豫 算 額 (A)		'92 當初豫算額 (B)		増・減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比 率
合 計	5,600	100%	4,960	100%	640	12.9%
營業費用	5,388	96.2	4,843	97.6	545	11.2
人件費	3,309	59.1	2,913	58.7	396	13.6
管理費	1,861	33.2	1,755	35.4	107	6.1
其他	218	3.9	176	3.5	42	25.2
有形固定資産	5	0.1	12	0.2	△7	△58.3
豫備費	207	3.7	105	2.1	102	97.1

〈 檢 討 意 見 〉

- 統合公課金 特別會計 '93年度 豫算 規模는,

'92年度 當初 豫算額보다 12.9%가 増加한 56億 원으로써 特別會計 全體 豫算額의 1.3%에 該當합니다.
- 歲入 豫算은 收入 全體가 營業收益으로 他會計 負擔金 收入이 27 億 4千 3百萬 원, 他 機關 負擔金 收入이 28億 5千 7百萬 원으로써,
 - 他 會計 負擔金 收入은, 上水道 事業 特別會計에서 14億 3千 3百萬 원, 下水道 事業 特別會計에서 4億 9千 7百萬 원, 區廳 一般會計 廢棄物 蒐集 手數料에서 8億 1千 3百萬 원이 되겠으며,
 - 他 機關 負擔金 收入은 統合公課金 課徵 事業 委託 經費 負擔金으로 韓國電力公社에서 11億 8千 5百萬 원, 韓國放送公社에서 16億 7千 3百萬 원이 되겠습니다.
- 歲出 豫算은,
 - 營業費用이 53億 8千 8百萬 원으로 歲出豫算의 96.2%를 차지하며, 이는 大部分 290名의 公課金要員 人件費(59.1%)와 管理費(33.2%), 其他 補償金(3.9%)으로써 公課金 課徵 業務에 必要한 需用費性 經費가 되겠으며.
 - 資本的 支出의 有型固定資產 取得費가 5百萬 원으로 컴퓨터 및 프린터기 購入費 3百萬 원, 其他 事務用 什器가 2百萬 원이며, 定數物品 取得 承認 對象인 컴퓨터 및 프린터기는 中區廳에서 承認 節次를 取하였습니다.
 - 豫備費는 歲出豫算額의 3.7%인 2億 7百萬 원으로 다소 높게 計上되었습니다.

V.地域 開發 基金 特別會計

1. 歲入 規模

(單位：百萬圓)

區 分 款 項 別	'93 豫 算 額 (A)		'92 當 初 豫 算 額 (B)		增・減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比 率
計	53,000	100	42,600	100	10,400	24.4
事業 收 益	7,745	14.6	4,477	10.5	3,267	72.9
・營業 收 益	6,243	11.8	3,376	7.9	2,867	84.9
・營業外 收 益	1,500	2.8	1,100	2.7	400	36.4
・特別 收 益	1.7	-	1.2	2.9	0.5	38.7
資 本 的 收 入	42,815	80.8	33,250	78.1	9,565	28.8
・投資資產收入	2,815	5.3	250	0.6	2,565	1,026
・固定負債收入	40,000	75.5	33,000	77.5	7,000	21.2
・剩餘金 收入	-	-	-	-	-	-
移 越 金	2,441	4.6	4,873	11.4	△2,432	△49.9

2. 歲出 規模

(單位：百萬圓)

區 分 款 項 別	'93 豫 算 額 (A)		'92 當 初 豫 算 額 (B)		增・減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比 率
合 計	53,000	100	42,600	100	10,400	24.4
事業 費 用	200	0.4	190	0.4	10	5.3
・經營 費 用	127	0.2	128	0.3	1	0.8
・豫 備 費	73	0.1	62	0.1	11	17.8
資 本 的 支 出	52,800	99.6	42,410	99.6	10,390	24.5
・投資 資 產	52,000	98.1	42,000	98.7	10,000	23.8
・豫 備 費	636	1.2	410	0.9	226	55.2
・其他 資本的 支出	164	0.3	0	-	164	100

〈 檢 討 意 見 〉

- 地域開發基金 特別會計 '93年度 豫算規模는 '92年度 當初豫算額 對比 24.4%가 増加한 530億 원으로 特別會計 全體 豫算額의 12.6%에 該當합니다.
- 歲入豫算은,
 - 事業收益이 14.6%인 77億 4千 4百 50萬 원으로 이는 上水道事業 特別會計等 5個 特別會計에 對한 融資金 利子收入이 62億 4千 2百萬 원으로 대부분을 차지하며 損金利子收入으로 15億 원을 計上한바, 이는 當基金 設置條例 第10條의 規定에 의한 年 8% 利率을 適用한것이며,
 - 資本的 收入은 公營開發事業 特別會計 및 上・下水道事業 特別會計에 對한 融資金 償還收入 13億 7千 4百萬 원과 地域開發公債 賣却金 400億 원이 計上된바, 이는 '89年 以後 公債賣却實績을 基準으로 '93年度에 賣却 可能한 收入額을 計上하였으나, 地方自治法 第115條의 規定에 依據 지난 12月 2日 內務部長官의 承認과 當議會 內務常任委員會에서는 364億 5千萬 원을 發行토록 議決하여 本議會 議決를 남겨두고 있는바, 公債賣却收入은 調整 되어야 할 것으로 思料됨.
- 歲出豫算은,
 - 營業費用이 1億 2千 7百萬 원으로서 基金管理를 위한 人件費 1千 9百萬 원과 基金運營 經常費가 1億 8百萬 원으로 이는,

公債印刷費 4千 7百萬元 및 제장표 印刷費等 需用비 手數料 1千 7百萬元과 事業電算化에 따른 施設裝備 維持費 7百萬元 등이 되 겠으며,

- 資本的 支出은 530億 원으로서 基金融資金이 520億 원, 電算室 修繕 및 컴퓨터 購入費가 1億 6千 4百萬元이 計上된바,

基金融資金은, 上水道事業에 100億 원, 下水道事業에 20億 원 公營 開發基金에 100億 원, 쓰레기 長期 衛生埋立場 造成事業等

一般會計 投資事業 3件에 300億 원에 融資되는바, 同基金 設置 條例 第8條의 規定에 適合한 融資對象事業으로 思料되며,

基金의 電算化 管理를 위한 電算室 運營이 時急한것은 認定은 되 나 高價인 1億 5千 9百萬원의 컴퓨터 周邊器機 物品購入費

(417)는 定數物品 取得承認 對象으로 判斷되는바, 關聯 規定에 의 한 節次가 先行되어야 할 것으로 思料됩니다.

- 또한 豫備費는 收益的 支出豫算에 7千 3百萬元, 資本的 支出豫算에 6億 3千 6百萬元이 計上되어 歲出 豫算額의 1.3%에 該當하는 7億 9百萬元이 되겠습니다.

VI. 住宅 事業 特別會計

1. 歲入 規模

(單位：百萬圓)

區 分 款 項 別	'93 豫算額 (A)		'92 當初豫算額 (B)		增・減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比率
計	29,703	100	42,500	100	△12,797	△30.1
事業收入	1,334	4.5	5,085	12.0	△3,750	△26.2
事業外收入	24,669	83.0	23,915	56.3	753	103
國庫補助金	37,000	12.5	13,500	31.7	△9,800	△27.4

2. 歲出 規模

(單位：百萬圓)

區 分 款 項 別	'93 豫算額 (A)		'92 當初豫算額 (B)		增・減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比率
計	29,703	100	42,500	100	△12,797	△30.1
事業費用	27,441	92.4	39,725	93.5	△12,284	△69.0
地方債償還	1,768	5.9	2,373	5.6	△605	△74.5
豫備費	494	1.7	402	0.9	92	22.8

< 壇 討 意 見 >

- 住宅 事業 特別會計 '93年度 豫算 規模는 '93當初 豫算額 對比 30.1% 減少한 297億 3百萬원으로써, 特別會計 全體 豫算額의 7.1%에 該當합니다.
- 歲入 豫算은,
 - 事業 收入에서 融資金에 대한 利子 收入이 12億 1千 2萬원, 國民 住宅 行政 管理費 收入金 3百萬원, 國民 및 農村 住宅 滯納 額의 過年度 收入이 1億 2千萬원,
 - 事業外 收入에서 住宅建設 및 元內地區 宅地 開發 宅地 造成 費등 移越金 48億 4千 4百萬원, 國民住宅 建設 借入金 192億 5 千萬원, 住宅 融資金 回收 收入 5億 5千 6百萬원, 國庫補助金 37億원등이 計上되었으며,
- 歲出 豫算은,
 - 事業 費用으로 人件費 및 經常事業費가 7千 9百萬원, 公營開發 事業 特別會計 轉出金인 住宅 建設 및 宅地 開發 事業費가 273億 6千萬원이며,
 - 國民 住宅 및 農村 住宅 融資金의 地方債 償還 經費가 17億 6 千 8百萬원이 計上되었으며,
 - 豫備費는 歲出 豫算額의 1.7%인 4億 9千 4百萬원이 計上되었 습니다.

- 豫算의 大部分이 住宅 建設 및 宅地 開發에 따른 事業費 充當을 위한 財源 確保와 轉出金과 借入金에 대한 償還金의 歲出 豫算으로 特別한 事項은 없으나, 不動産 景氣 沈滯로 인하여 住宅 分讓이 低調한 實情을 勘案하여 豫算 運營에 慎重을 기하여야 될 것으로 思料됩니다.

VII. 都市 交通 事業 特別會計

1. 歲 入 規 模

(單位：百萬圓)

區 分 款 項 別	'93 豫 算 額 (A)		'92 當 初 豫 算 額 (B)		增・減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比 率
計	7,472	100%	6,290	100%	1,182	18.8%
駐車場 管理 收入	2,612	35.0	1,360	21.6	1,252	92.1
・ 事 業 收 入	496	6.6	200	3.2	296	148
・ 事業外 收入	2,116	28.4	1,160	18.4	956	82.4
交 通 事 業 收 入	4,860	65.0	4,930	78.4	△70	△1.6
・ 事業外 收入	4,820	64.5	4,900	77.9	△80	△1.6
・ 過年度 收入	40	0.5	30	0.5	10	33.3

2. 歲 出 規 模

(單位：百萬圓)

區 分 款 項 別	'93 豫 算 額 (A)		'92 當 初 豫 算 額 (B)		增・減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比 率
計	7,472	100%	6,290	100%	1,182	18.8%
駐 車 場 管 理	2,612	35.0	1,360	21.6	1,252	92.1
・ 管 理 費	166	2.2	77	1.2	89	7.6
・ 施 設 費	1,895	25.4	805	12.8	1,091	92.3
・ 豫 備 費	550	7.4	478	7.6	72	6.1
交 通 事 業	4,860	65.0	4,930	78.4	△70	△1.6
・ 管 理 費	404	5.4	178	2.8	226	19.1
・ 事 業 費	4,269	57.1	4,752	75.6	△483	△40.9
・ 豫 備 費	187	2.5	-	-	187	-

< 檢討意見 >

○ 都市交通事業 特別會計 '93年度 豫算 規模는

'92 當初 豫算額보다 18.8%가 增加한 74億 7千 2百萬원으로써,
特別會計 全體 豫算額의 1.8% 該當합니다.

○ 歲入 豫算은,

- 駐車場管理 事業 收入이 32%인 26億 1千 2百萬원과 事業外 收入이 65%인 48億 6千萬원으로 交通 誘發 負擔金 7億 2千萬원, 交通安全施設 設置에 따른 負擔金 15億 5千萬원, 一般會計 轉入金 20億원, 國庫補助金 2億 7千 6百萬원, 前年度 移越金 1億원, 雜收入 1億 8千萬원과 交通誘發 過年度 未收金 4千萬원 등이 計上되었는 바,
- 事業 收入 26億 1千 2百萬원은 市內 有料 駐車場 受託料 4億 9千 6百萬원과 同 事業 設置 條例 規定에 依한 都市計劃稅 徵收額의 10%인 一般會計 轉入金 13億 1千 5百萬원 및 前年度 移越金 8億 1百萬원이 計上된 것이며,
- 交通 誘發 負擔金 收入 7億 2千萬원은 大型商街 및 施設 業體로부터 徵收되는 바, 滯納 豫防을 위한 徹底한 徵收對策이 要請되며,
- 交通安全 施設 設置 負擔金 15億 5千萬원은 韓國土地開發公社에서 負擔하는 屯山新市街地內 交通安全 施設 設置費이며,

- 轉入金 20億원은 一般會計로부터 交通安全施設 事業費와 交通改善 管制 센타 運營費, 湖南線 鐵道移設 妥當性 調査 用役費 및 市民會館~西大田 4街 車道 擴張 事業費로 轉入되었으며,
- 雜收入 1億 8千萬원은 不法駐停車 牽引料 收入 1億 7千萬원과 預金利子 收入 1千萬원이 되겠습니다.

○ 歲出 豫算은,

- 駐車場 管理費가 2.2%인 1億 6千 6百萬원으로 駐車場 運營에 따른 人件費가 6百萬원, 經常費가 1億 6千萬원이며,
- 駐車場 施設費가 25.4%인 18億 9千 5百萬원으로 영교~삼선교 河床駐車場등 5個 駐車場 建設 事業費가 計上된 바,

갈수록 深化되는 駐車難 解消에 도움은 되겠으나, 목적교 河床駐車場の 活用 實態등을 深度있게 分析하여 運營의 效率性이 提高될 수 있도록 事前 充分한 檢討가 있어야 할 것으로 思料됩니다.
- 都市 交通 管理費가 5.4%인 4億 4百萬원으로 其他 交通關聯 事業 運營에 따른 人件費에 8千 2百萬원, 經常運營費가 3億 2千 2百萬원이며,
- 交通安全管理事業費가 57.1%인 42億 6千 9百萬원으로
 - ・ 屯山新市街地內 交通安全 施設등 交通 安全 施設 事業費가 27億 2千 7百萬원
 - ・ 交通信號機 補修등 交通安全施設 整備 事業費가 2億 1千 6百萬원
 - ・ 交通管制센타 運營에 따른 交通體制 管理 事業費가 12億 2千 8百萬원

- ・ 交通量 調査에 따른 交通 調査 및 研究事業費가 3千萬원,
- ・ 牽引 管理所 運營에 따른 經常運營費가 6千 8百萬원이 되
겠으며,
- 豫備費는 歲出豫算額9의 2.5%인 1億 8千 7百萬원으로 多小 높
게 計上되었습니다.

VIII. 醫療保護基金 特別會計

1. 歲入規模

(單位：百萬圓)

區 分 款 項 別	'93 豫 算 額 (A)		'92 當 初 豫 算 額 (B)		增・減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比 率
計	4,997	100%	4,955	100%	42	0.8%
事業外收入	1,084	21.7	1,035	20.1	49	4.7
移 越 金	15	0.3	2	0.5	13	650
轉 入 金	978	19.6	980	19.8	△2	△0.2
融資金回收	78	1.6	40	0.8	38	95.0
雜 收 入	13	0.3	13	0.3	0	-
補助金收入	3,913	78.3	3,920	79.1	△7	△0.2

2. 歲出 規模

(單位：百萬圓)

區 分 款 項 別	'93 豫 算 額 (A)		'92 當 初 豫 算 額 (B)		增・減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比 率
合 計	4,997	100%	4,955	100%	42	0.8%
管 理 費	28	0.6	73	1.5	△45	△61.8
事 業 費	4,919	98.4	4,873	98.3	46	1.0
豫 備 費	50	1.0	9	0.2	41	456

〈 檢 討 意 見 〉

- 醫療保護基金 特別會計 '93年度 豫算 規模는, '92 當初豫算額 對比 0.8%가 増加한 49億 9千 7百萬 원으로써, 特別會計 全體 豫算 額의 1.2%에 該當합니다.

- 歲入 豫算은,

49億 9千 7百萬 원으로 前年度 移越金 1千 5百萬 원과 一般會計로 부터 轉入金 9億 7千 8百萬 원, 融資金 回收 收入 7千 8百萬 원, 預金利子の 雜收入이 1千 3百萬 원, 그리고 國庫補助金 39億 1千 3百萬 원이 計上되었으며,

- 歲出 豫算은,

事業費의 義務的 經費인 醫療保護 診療費 區廳 補助金 48億 7千 萬 원이 97.5%로 大部分 차지하고 있으며, 나머지 1億 2千 7百

萬 원은 基金運營에 따른 需用費 및 手數料性 經費로 7千 7百萬 원 과 豫備費 5千萬 원(歲出豫算額의 1.0%)이 計上되었는 바, 自治團

體에 對한 經常補助費 1,860萬 원은 5個 區廳分을 一括 計上하였 으나 地域 特性和 業務量, 그간의 執行 實積등을 勘案 實際 所要 金額을 區廳別로 豫算에 反映함이 바람직할 것으로 思料됩니다.

IX. 工業團地造成 特別會計

1. 歲入 規模

(單位：百萬圓)

區 分 款 項 別	'93 豫 算 額 (A)		'92 當 初 豫 算 額 (B)		增・減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減比
計	1,942	100%	33	100%	1,909	5785%
事 業 收 入	1.4	0.1	1.2	3.6	0.2	17.4
事 業 外 收 入	1,941	99.9	32	96.4	1,909	5998

2. 歲出 規模

(單位：百萬圓)

區 分 款 項 別	'93 豫 算 額 (A)		'92 當 初 豫 算 額 (B)		増・減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減比
計	1,942	100%	33	100%	1,909	5785%
管 理 費	8	0.4	8	24.2	-	0.4
事 業 費	1,927	99.2	0	-	1,927	-
豫 備 費	7	0.4	25	75.6	△18	△70.5

< 檢 討 意 見 >

- 工業團地 造成事業 特別會計 '93年度 豫算 規模는 '92 當初 豫算 額보다 58배가 增加한 19億 2千 2百萬원으로써, 特別會計 全體 豫算額의 0.5%에 該當합니다.

- 歲入 豫算은,

前年度 移越金 收入이 99.2%인 19億 2千 7百萬원이며, 雜收入인 市有 財産 賃貸料 1千 4百萬원과 정품물산 過年度 分擔金 收入 1千 4百萬원이 되겠으며,

- 歲出 豫算은,

第 3·4 管理 工團 協會에 대한 委託金 19億 2千 7百萬원과 事業 管理에 따른 經常費 8百萬원 및 豫備費 7百萬원 (歲出 豫算額의

0.4%)이 計上된 바 特異한 事項은 없으나, 第 1·2工團 管理協會運營의 問題點을 分析하여 運營에 合理化를 기할 수 있도록 指導監督에 徹底를 기하여야 할 것으로 思料됩니다.

X. 專門研究團地 特別會計

1. 歲入規模

(單位：百萬圓)

款項別	'93 豫算額 (A)		'92 當初豫算額 (B)		増・減 (A - B)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
計	3,303	100%	4,610	100%	△1,307	△28.4%
事業収入	3,000	90.8	4,200	91.1	△1,200	△28.6
事業外収入	303	9.2	410	8.9	△107	△26.1
・ 移越金	300	9.1	400	8.7	△100	△25.0
・ 雑収入	3	0.1	10	0.2	7	△70.0

2. 歳出規模

(單位：百萬圓)

款項別	'93 豫算額 (A)		'92 當初豫算額 (B)		増・減 (A - B)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
計	3,303	100%	4,610	100%	△1,307	△28.4%
管理費	32,513	1.0	48	1.0	△16	△32.4
事業費	3,196	96.8	4,530	98.3	△1,334	△29.4
豫備費	74	2.2	32	0.7	42	132.7

〈 檢 討 意 見 〉

- 專門 研究團地 造成事業 特別會計 '93年度 豫算 規模는 '92 當初 豫算額보다 28.4% 減少한 33億 3百萬원으로써, 特別會計 全體 豫算額의 0.8%에 該當합니다.

- 歲入 豫算은,

韓國原子力研究所 敷地 造成 事業費 30億원과 前年度 移越金 3億 원 및 預金利子收入 3百萬원이 되겠으며,

- 歲出 豫算은

韓國原子力研究所 敷地 造成 事業 推進을 위한 人件費와 經常費 에 3千 2百萬원, 土地 및 支障物 補償등의 施設費가 31億 9千 6 百萬원이 計上되었으며,

豫備費는 歲出 豫算額의 2.2%인 7千 4百萬원으로 多小 높게 計上 되었습니다.

XI. 土地區劃 整理 事業 特別會計

1. 歲 入 規 模

(單位：百萬圓)

區 分 款 項 別	'93 豫 算 額 (A)		'92 當 初 豫 算 額 (B)		增・減 (A - B)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	比 率
計	9,020	100%	7,690	100%	1,330	17.3%
事 業 收 入	7,417	82.2	7,190	93.5	227	3.2
事 業 外 收 入	1,603	17.8	500	6.5	1,103	220

2. 歲 出 規 模

(單位：百萬圓)

區 分 款 項 別	'93 豫 算 額 (A)		'92 當 初 豫 算 額 (B)		增・減 (A - B)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	比 率
計	9,020	100%	7,690	100%	1,330	17.3%
事 業 費 用	7,748	85.9	7,613	99.0	135	17.8
豫 備 費	1,272	14.1	77	1.0	1,195	156

〈 檢 討 意 見 〉

- 土地區劃 整理事業 特別會計 '93年度 豫算規模는 '92 當初豫算額 보다 17.3% 増加한 90億 2千萬원으로써, 特別會計 全體 豫算額 의 2.1%에 該當합니다.
- 歲入 豫算은,
 - 事業收入이 82.2%인 74億 1千 7百萬원으로 山城地區등 5個地區 賣却收入이 40億 6千 6百萬원과 山城, 정림地區 清算金 收入이 19億 9千 9百萬원 및 過年度 收入이 13億 5千 2百萬원이며,
 - 事業外 收入이 移越金 15億원과 預金利子 收入이 1億 3百萬원 이 되겠으며,
- 歲出 豫算은
 - 葛馬, 儒城, 正林, 山城 地區 土地區劃整理 事業費로 77億 4千 8 百萬원이 計上된 바, 이는 換地 清算金과 支障物 補償費가 大部分이며, 正林, 山城 地區에 마무리 事業費가 一部 計上되었고 儒城, 山城 地區의 道路 덧씌우기 鋪裝 工事費가 計上된 바, 덧씌우기 事業은 事業의 施行 效果를 綿密히 檢討하여 施行토 록 해야 될 것으로 思料되며,
 - 豫備費는 歲出 豫算額에 14.1%인 12億 7千 2百萬원으로 他會計 보다 높게 計上되었습니다.

XII. 公有林 管理 特別會計

1. 歲入 規模

(單位：百萬圓)

區 分 款 項 別		'93 豫 算 額 (A)		'92 當初豫算額 (B)		增・減 (A - B)	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比 率
計		480	100%	324	100%	156	48.1%
事業 收入	小 計	122	25.4	122	37.6	-	△0.1
	賣却收入	120	25.0	120	37.0	-	0
	其他收入	2	0.4	2	0.6	-	△5.0
事業外 收入	小 計	358	74.6	202	62.4	156	77.2
	移越金	57	11.8	1	0.5	55	-
	轉入金	300	62.5	200	61.7	100	50
	雜收入	15	0.3	0.6	0.2	0.9	-

2. 歲出 規模

(單位：百萬圓)

區 分 款 項 別		'93 豫 算 額 (A)		'92 當初豫算額 (B)		增・減 (A - B)	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比 率
計		480	100%	324	100%	156	48.1%
管 理 費	小 計	18	3.7	14	4.4	4	26.2
	人件費	9	1.8	8	2.3	1	13.1
	官署運營費	9	1.9	6	2.1	3	41.4
	基本經常費	-	-	-	-	-	-
事 業 費	小 計	459	95.5	308	95.1	150	48.8
	經常事業費	-	-	-	-	-	-
	主要事業費	459	95.5	308	95.1	150	48.8
其 他 經 費		4	0.7	2	0.5	2	124

〈 檢 討 意 見 〉

- 公有林 管理 特別會計 '93年度 豫算 規模는 '92 當初 豫算額보다 48.1%가 増加한 4億 8千萬 원으로써, 特別會計 全體 豫算額의 0.1%에 該當합니다.
- 歲入 豫算은,
 - 事業 收益이 25.4%인 1億 2千 2百萬 원으로 公有林 集團化計劃에 의한 1,367평의 林野 賣却 代金 1億 2千萬 원과 賃貸料收入 2百萬 원이며,
 - 事業外收入이 74.6%로 前年度 移越金 5千 7百萬 원과 一般會計로부터의 轉入金 3億 원 및 基金利子收入 1百 5拾萬 원이 計上 되었으며,
- 歲出 豫算은,
 - 公有林 事業費가 歲出 豫算額의 95.5%인 4億 5千 9百萬 원으로 이는 「公有林 擴大 集團化 10年計劃」에 의한 公有林買入費가 3億 3千萬 원(買入面積 : 25,000坪)과 塊亭樹木展示林 造成에 따른 施設 附帶費가 1億 2千 9百萬 원이며,
 - 公有林 管理에 따른 林野 管理 人夫賃 9百萬 원과 經常事業費 9百萬 원이 計上 되었으며,
 - 豫備費는 歲出豫算額의 0.8%인 1千 5百萬 원으로 多小 높게 計上 되었습니다.

XIII. 綠地基金 造成事業 特別會計

1. 歲入規模

(單位：百萬圓)

區 分 款 項 別	'93 豫 算 額 (A)		'92 當初豫算額 (B)		增・減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比 率
計	1,070	100%	0	-	1,070	-
轉 入 金	1,000	93.4	0	-	1,000	-
雜 收 入	70	6.6	0	-	70	-

2. 歲出規模

(單位：百萬圓)

區 分 款 項 別	'93 豫 算 額 (A)		'92 當初豫算額 (B)		增・減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比 率
計	1,070	100%	0	-	1,070	-
基 本 經 常 費	0.3	-	0	-	0.3	-
經 常 事 業 費	0.8	-	0	-	0.7	-
積 立 金	1,000	93.5	0	-	1,000	-
其 他 經 費	69	6.4	0	-	69	-

〈 檢 討 意 見 〉

- 綠地基金 造成事業 特別會計는 長期的인 綠地基金 造成을 目的으로 '92. 9. 16. 新設된 基金 特別會計로써, '93年度 豫算 規模는 10億 7千萬원으로 特別會計 全體 豫算의 0.2%에 該當합니다.
- 歲入 豫算은, 一般會計 轉入金으로 同 基金設置條例에 의거 一般會計 純歲計剩餘金의 10%인 10億원과 市民 성금 接受分 7千萬원이 計上되었으며,
- 歲出 豫算은, 基金 造成 積立金 10億원과 基金 管理에 따른 經常費 1百萬원이 計上되었으며, 豫備費는 歲出 豫算額의 6.4%인 6千9百萬원으로 他 會計보다 比較的 높게 計上된바, 이는 '93年度에 新規 運營되는 關係로 豫測할 수 없는 만일의 事態에 對備키 위한 措置로 思料됩니다.

XIV. 地方 讓與金

1. 歲入 規模

(單位：百萬圓)

區 分 款 項 別	'93 豫 算 額 (A)		'92 當初豫算額 (B)		增・減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比 率
計	28,408	100%	27,206	100%	1,202	4.4%
事業外収益	354	1.2	1,539	5.7	△1,186	△77.0
・ 移 越 金	200	0.7	0	—	200	100
・ 轉 入 金	113	0.4	1,500	5.5	△1,387	△92.5
・ 雜 收 入	41	0.1	39	0.2	2	3.4
地方讓與金	28,054	98.8	25,667	94.4	2,388	9.3
・ 道路整備事業	25,493	89.8	21,214	77.9	4,279	20.2
・ 水質汚染防止	1,509	5.3	3,400	12.6	△1,891	△55.6
・ 青少年 育成	1,052	3.7	1,052	3.9	0	—

2. 歲出 規模

(單位：百萬圓)

區 分 款 項 別	'93 豫 算 額 (A)		'92 當初豫算額 (B)		增・減 (A - B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比 率
計	28,408	100%	27,206	100%	1,202	4.4%
地方讓與金 管理	15	0.1	0	—	15	100
事業 費	28,267	99.5	27,167	99.9	1,101	4.1
豫 備 費	126	0.4	40	0.1	86	261.4

〈 檢 討 意 見 〉

○ 地方讓與金 特別會計 '93年度 豫算 規模는,

'92年度 當初 豫算額보다 4.4%가 增加한 284億 8百萬 원으로써,
特別會計 全體 豫算額의 6.8%에 該當합니다.

○ 歲入 豫算은,

營業外 收入이 3億 5千 4百萬 원으로 이는 前年度 移越金 2億 원과
一般會計로부터의 轉入金 1億 1千 3百萬 원, 預金利子 收入 4千 1
百萬 원이 되겠으며,

- 讓與金 收入은 市道 整備事業費 254億 9千 3百萬 원, 水質汚染
防止를 위한 下水終末處理場 設置 事業費 15億 9百萬 원, 靑少
年 育成 事業費 10億 5千 2百萬 원의 支援金이 되겠습니다.

○ 歲出 豫算은

- 地方讓與金 管理 業務 推進에 따른 管理費가 1千 5百萬 원

- 事業費가 282億 6千 7百萬 원으로 한밭大路 建設 工事 等 10個
市 道路 整備 事業에 256億 6百萬 원, 下水終末處理場 設置 事
業에 따른 下水道事業 特別會計 轉出金이 16億 9百萬 원, 靑少
年 育成 事業에 10億 5千 2百萬 원이 되겠으며,

- 豫備費는 歲出 豫算額의 0.44%에 該當하는 1億 2千 6百萬 원이
計上되었습니다.

公 有 財 産 管 理

□'93年度 豫算反映 公有財産 取得・處分 内譯

(單位 : 千 圓)

事 業 名	資 産 名	物 量	豫 算 額	議 會 承 認 與 否	所 管 室 課	豫 算 案 設 明 書 (page)
<처분> 제4공단면입 시 유지매각	토 지	21,990坪	6,948,840	與 (92.11월)	이 재 과	32
공유림매각	임 야	1,367坪	120,013	" (")	공유림관리 특별회계	711
<취득> 대전북부경찰서 방범순찰대신축	부 지 건 물	200坪 350坪 (지하1, 지상2층)	360,000	-	경 찰 청	68
장 판 각 건 립	건 물	5坪	20,000	否	문화예술과	154
단제선생생가복원 부지및 남간정사 정비 사유지 매입	토 지	2,468坪	1,547,000	與 (92.11월)	"	"
사격장 부지 매입	토 지	답 2,360 坪 임야 38,950 坪	1,357,300	"	생활체육과	159
승마장 부지 매입	토 지	답 765坪 임야 15,000坪	603,000	"	"	"
경 기 장 신 축	건 물	7종	6,461,900	"	"	"
도서열람실증축	건 물	7坪	5,600	"	"	182

(單位 : 千 원)

事業名	資産名	物 量	豫 算 額	議會承認 與 否	所 管 室 課	豫算案 設明書 (page)
신청사 건립 부지 (2차년도중도금)	토지	21,039坪	4,292,000	與 (92.11월)	이 재 과	230
505여단군용지매입 (계 약 금)	토지	13,963坪	1,400,000	" (")	"	"
북부 소방서 청사 신축(채무상환금)	건물	560坪	850,000	" (92.12월)	소 방 본 부	276
월평파출소부지매입	토지	115坪	92,920	" (92.11월)	"	277
" 신축	건물	200坪	310,200	"	"	283
둔산출장소 신축 (계 약 금)	"	500坪	40,400	"	"	277
가수원 파출소 2층 중축(대기실및식당)	건물	25坪	25,000	"	"	283
궁동 파출소 신축	건물	200坪	310,200	"	"	292
공무원 교육원 청사 부지 (채무상환금)	토지	13,600坪	1,129,500	與 (내무부)	공무원교육원	308
보건 환경 연구원 청 사 부 지	토지	5,044坪	639,900	" (92.11월)	보건 환경 연구원	372
여 성 회 관 신 축	건물	2,059坪	1,973,679	" (91.12월)	부녀복지과	393
금고동 장기 쓰레기 매 립 장	토지	210,000 坪	32,000,000	" (내무부)	청 소 과	431
신대동 임시 쓰레기 매립장 (임차)	토지	55,000坪	3,004,533	"	"	"
화해포 농기구 보관 창 고	건물	50坪	10,000	否	양 묘 관 리 사 업 소	461
농촌지도소 순화 온실 중축	건물	51坪	51,000	否	농촌지도소	609
공유림집단화매입	임야	25,000坪	330,580	與 (92. 9월)	공유림관리 특별회계	717

〈 檢 討 意 見 〉

- '93年度 歲入 歲出 豫算에 計上된 公有財産 管理 對象 事業은 處分이 2件, 取得이 23件으로써,
 - 處分은 第 4工團 編入 市有地 및 公有林 集團化에 따른 林野 1,367坪으로 지난 11月 議會의 承認을 得하였으며,
 - 取得은,
 - ・ 警察廳 所管의 大田 北部消防署 防犯 巡察隊 新築 敷地 및 建物이 1件
 - ・ 議會의 承認을 得한 事項中 기하 推進되고 있는 事業으로 屯山 新廳舍 建立 敷地 買入등 11件,
 - ・ '93年度 新規 事業이 11件중 議會의 事前 承認을 得한 것이 8件이며,
 - ・ 이후 公有財産 管理計劃을 變更하여야 할 事業이 3件으로 장관각 建立 1棟(5坪)과, 화훼포 農機具 保管 창고 1棟(50坪), 農村指導所 순화 온실 창고 1棟(51坪)이 되겠습니다.

定 數 物 品 管 理

□ '93年度 豫算反映 定數 物品 內譯

<一般會計>

(單位: 千圓)

品 名	單位	數量	豫算額	物品 取得 承認		所管室課	豫算案 設明書 (page)
				區分	與・否		
W/S	대	1	1,500	신규	與	기획담당관실 (시장연구단)	58
레이저 프린터	"	1	2,100	"	"	"	"
W/S (486DX)	"	1	4,500	"	"	예산담당관실	63
F.A.X	"	1	2,000	"	-	경 찰 청	68
싸이카무전기	"	1	1,700	"	-	"	"
휴대용무전기	"	20	10,400	"	-	"	"
차량용무전기	"	6	6,300	"	-	"	"
워드프로세서	"	1	1,000	"	與	법무담당관실	71
프린터기	"	1	2,100	"	"	"	"
다기능사무기기 (AT386DX)	"	1	6,000	"	"	전산담당관실	76
DIAL 모뎀	"	39	3,900	"	"	"	"
2400 BPS 모뎀	"	15	3,000	"	"	"	"
9600 BPS 모뎀	"	2	1,200	"	"	"	"
W/S	"	1	1,000	"	"	감 사 실	85
프린터	"	1	2,100	"	"	"	"
워드프로세서	"	1	1,000	"	"	공 보 관 실	99
프린터기	"	1	2,100	"	"	"	"
전자 복사기	"	1	3,500	"	"	"	"
VTR 카메라	"	1	50,000	"	"	"	"
전자 복사기	"	1	3,500	"	"	총 무 과	110
워크스테이션	"	1	3,500	"	"	"	"

(單位 : 千 元)

品 名	單位	數量	預算額	物品 取得 承認		所管室課	豫算案 説明書 (page)
				區分	與 否		
W/S	대	1	1,000	신규	與	총 무 과	115
F.A.X	"	17	42,500	"	"	"	118
W/S 세트	"	1	5,000	"	"	시 정 과	128
W/S 단말기	"	1	854	"	否	"	"
모뎀	"	1	200	"	與	"	"
무전기	"	5	3,500	"	"	"	"
주장치	"	1	880	"	"	"	"
GP 안테나	"	1	220	"	"	"	"
전원장치	식	1	300	"	"	"	"
레이저프린터	대	1	3,500	"	"	시 민 과	132
전자 복사기	"	1	4,500	"	"	"	"
냉 장 고	"	1	600	"	"	"	"
W/S	"	1	1,000	"	"	국민 운동 지원과	137
프린터기	"	1	2,100	"	"	"	"
전자 복사기	"	1	3,500	"	"	문화예술과	152
전자 복사기	"	1	3,500	대체	"	생활체육과	162
레이저프린터기	"	1	2,100	신규	"	"	"
프린터기	"	1	2,100	"	否	시 민 회 관	173
피아노	"	1	100,000	"	否	"	"
다기능사무기기	"	1	1,500	"	與	체 육 시 설 관 리 소	193
프린터기	"	1	2,100	"	"	"	"
무전장비셋트	"	5	3,000	"	"	"	"
응 접 셋 트	조	2	7,000	"	"	"	"
제 초 기	대	2	700	"	"	"	"
전자 복사기	"	1	3,500	"	"	"	"

(單位 : 千 圓)

品 名	單位	數量	豫算額	物品 取得 承認		所管室課	豫算案 設明書 (page)
				區分	與 否		
환 등 기	조	1	1,000	신규	與	한발 도서관	211
환등기 자막	식	1	500	"	"	"	"
컴 퓨 터	대	10	12,400	"	"	"	"
프린터(레이저)	"	1	2,100	"	"	"	"
프린터(일반)	"	3	1,710	"	"	"	"
프 린 터 (컴퓨터교실)	"	6	3,420	"	"	"	"
멀티비전	"	1	20,000	"	"	"	"
T. V	"	1	600	"	"	"	"
전자 복사기	"	1	3,500	"	"	세 정 과	220
W/S 본체	"	1	1,000	"	"	"	"
프린터기	"	1	2,100	"	"	"	"
정사진카메라	"	1	350	"	"	"	"
모 델	"	1	800	"	"	"	"
노후관용차량교체	"	1	20,000	"	"	회 계 과	229
차 량 신 규	"	1	12,000	"	"	"	"
온풍난방기구	"	1	2,600	"	"	이 재 과	235
디지털면적측정기	"	1	2,000	"	"	지 적 과	237
전자 복사기	"	1	3,500	대체	"	민 방 위 과	246
W/S	"	1	1,000	신규	"	교육 훈련과	254
프린터	"	1	3,500	"	"	"	"
모 델	"	1	200	"	"	"	"
전자 복사기	"	5	17,500	"	"	소 방 본 부	269
전동 타자기	"	5	3,650	"	"	"	"
W/S	조	2	9,000	"	"	"	"

(單位：千圓)

品 名	單位	數量	預算額	物品 取得 承認		所管室課	豫算案 説明書 (page)
				區分	與 否		
제 판 기	대	1	2,500	신규	與	소 방 본 부	269
무선송수신기	~	5	5,000	"	"	"	276
텔 레 비 전	"	1	530	"	"	"	"
고가사다리차	"	1	722,978	"	"	"	277
굴절사다리차	"	1	304,560	"	"	"	"
고성능화학차	"	1	566,075	"	"	"	"
무 전 기 (차량·휴대용)	"	3	3,500	"	"	소 방 본 부 (중 부)	279
응 접 셋 트	셋트	1	500	"	"	"	"
세 탁 기	대	1	500	"	"	"	"
화 학 차	"	1	65,000	"	"	"	281
세 탁 기	"	1	500	"	"	소 방 본 부 (서 부)	283
응 접 셋 트	세트	1	500	"	"	"	"
차량용무선장비셋	개	2	3,000	"	"	"	"
휴대용무선장비셋	"	2	2,000	"	"	"	"
화 학 차	대	1	65,000	"	"	"	284
소형 화물차	"	1	8,252	"	"	"	"
냉 장 고	"	1	500	"	"	소 방 본 부 (중 부)	287
응 접 셋 트	세트	1	500	"	"	"	"
텔 레 비 전	대	1	750	"	"	"	"
세 탁 기	"	1	500	"	"	"	"
정사진카메라	"	1	350	"	"	"	"
무 전 기	"	4	4,000	"	"	"	"
행 정 차	"	1	8,000	"	"	"	288

(單位 : 千 圓)

品 名	單位	數量	豫算額	物品 取得 承認		所管室課	豫算案 説明書 (page)
				區分	與 否		
소방 펌프차	대	1	55,000	신규	與	소 방 본 부 (동 부)	288
무선장비세트	세트	1	16,700	"	"	소 방 본 부 (북 부)	292
차 량 용	"	9	11,700	"	"	"	"
휴 대 용	"	5	5,000	"	"	"	"
항온항습기	대	1	3,900	"	"	"	"
방 송 시 설	"	1	3,600	"	"	"	"
세 탁 기	"	1	560	"	"	"	"
냉 장 고 (중형)	"	2	1,200	"	"	"	"
냉 장 고 (대형)	"	1	1,500	"	"	"	"
텔 레 비 전	"	2	1,060	"	"	"	"
승 용 차	"	1	8,000	"	"	"	293
물 탱 크 차	"	1	58,000	"	"	"	"
소방 펌프차	"	3	165,000	"	"	"	"
텔 레 비 전	개	13	5,200	"	"	공무원교육원	307
피 아 노	대	1	4,000	"	"	"	308
영사기 35mm	"	1	30,000	"	"	"	"
예취기	"	1	500	"	"	"	"
W/S	세트	1	3,100	"	"	"	309
W/S	조	1	4,500	"	"	"	316
프 린 터 기	대	12	6,600	"	"	"	"
냉 장 고 (400ℓ)	"	1	500	"	"	세계박람회	326
전자 복사기	"	1	3,500	"	否	근로청소년 회관	362
W/S	"	1	1,000	"	與	"	"

(單位 : 千 圓)

品 名	單位	數量	豫算額	物品 取得 承認		所管室課	豫算案 説明書 (page)
				區分	與 否		
프린터기	대	1	2,100	신규	與	근로청소년 회관	362
전자 복사기	"	1	3,500	"	"	보건 환경 연구원	372
텔 레 비 전	"	2	1,400	"	"	"	373
정사진카메라	"	1	700	"	"	"	"
프린터기	"	1	4,200	"	"	"	"
W/S	"	1	2,000	"	"	"	"
컴 퓨 터	"	1	5,000	"	"	"	"
프린터기	"	1	5,000	"	"	"	"
현 미 경	"	1	4,000	"	"	"	"
냉 장 고 (420L)	"	1	1,000	"	"	"	"
고속액체크로마토 그래피	"	1	80,000	"	"	"	"
가스크로마토 그래피	"	1	80,000	"	"	"	"
폴라리그래프	"	1	15,000	"	"	"	"
아미노산자동 분석기	"	1	90,000	"	"	"	"
점 도 계	"	1	7,000	"	"	"	"
수은 분석기	"	1	40,000	"	"	"	"
분광광도계	"	1	40,000	"	"	"	"
용출시험기	"	1	50,000	"	"	"	"
칼핏셔수분측정기	"	1	9,000	"	"	"	"
우유시험기	"	1	50,000	"	"	"	"
항온항습기	"	1	5,000	"	"	"	"
아미노산성질소 자동분석기	"	1	40,000	"	"	"	"

(單位 : 千 원)

品 名	單位	數量	豫算額	物品 取得 承認		所管室課	豫算案 設明書 (page)
				區分	與 否		
GC - Mass	대	1	13,000	신규	與	보건 환경 연구원	373
용존산소측정기	"	1	3,000	"	"	"	"
이온크로마토 그래피	"	1	60,000	"	"	"	374
이온메타	"	1	30,000	"	"	"	"
원자흡광장치	"	1	88,320	"	"	"	"
백금도가니	"	1	4,500	"	"	"	"
진공 농축기	"	1	2,000	"	"	"	"
전기식지시저울 (Sartorius, Mcl)	"	1	3,000	"	"	"	"
전기로	"	1	7,000	"	"	"	"
소형 승합차	"	1	10,000	"	"	"	"
가스채집기	"	2	10,000	"	"	"	"
일산화탄소검정기	"	1	8,000	"	"	"	"
자동차 CO/HC 측정기	"	1	5,000	"	"	"	"
먼지 측정기	"	1	15,000	"	"	"	"
전기식지시저울 (Metro, A-120)	"	1	3,000	"	"	"	"
아네모마스타	"	1	5,000	"	"	"	"
냉 장 고	"	1	1,000	"	"	"	"
스펙트로포토메타	"	1	20,000	"	"	"	"
전 기 로	"	1	3,000	"	"	"	"
ICP (플라즈마)	"	1	120,000	"	"	"	"
토양채취기	"	1	500	"	"	"	"
에어컨디셔너 (역전지하분소)	"	1	1,000	"	"	"	"
승 용 차	"	1	10,000	"	否	여 성 회 관	414

(單位 : 千 元)

品 名	單位	數量	豫算額	物品 取得 承認		所管室課	豫算案 設明書 (page)
				區分	與 否		
복토운반장비 (15톤)	대	1	48,000	신규	與	청 소 과	414
진동 로울러	"	1	80,000	"	"	"	"
레이저프린터	"	1	2,100	"	"	국 사 과	434
이 룬 차	"	1	1,000	"	否	"	439
모터사이클	"	2	1,800	"	與	공 원 관 리 사 무 소	450
전자 복사기	"	1	3,500	"	"	"	"
냉 장 고	"	1	500	"	"	양 묘 관 리 사 무 소	459
텔 레 비 전	"	1	760	"	"	"	"
W/S	"	1	1,000	"	"	"	"
프린터기	"	1	2,100	"	"	"	"
W/S	"	1	1,000	"	"	지역 경제과	481
모 뎀	"	1	600	"	"	"	482
전자 복사기	"	1	3,500	"	"	상 정 과	487
W/S	"	1	1,000	"	"	"	"
레이저프린터	"	1	2,100	"	"	"	"
레이저프린터	"	1	3,500	"	"	공 업 과	490
W/S	"	1	1,000	"	"	산 업 과	492
레이저프린터	"	1	3,500	"	"	"	"
정사진카메라	"	1	350	"	"	양 정 과	499
냉 장 고	"	1	330	"	"	"	"
온풍난방기	"	1	1,000	"	"	농 수 산 물 도 매 시 장	506
텔 레 비 전	"	1	600	"	"	"	507
인큐베이터	"	1	3,500	"	"	가 축 위 생 시 협 소	515

(單位 : 千 元)

品 名	單位	數量	豫算額	物品 取得 承認		所管室課	豫算案 設明書 (page)
				區分	與 否		
중류수제조기	"	1	2,000	신규	與	가 측 위 생 시 험 소	515
히팅맨탈	"	1	2,400	"	"	"	"
냉 장 고	대	1	1,500	"	"	"	"
교 반 기	"	1	450	"	"	"	"
진 탕 기	"	1	1,500	"	"	"	"
접시자동저울	"	1	2,000	"	"	"	"
원심분리기	"	1	4,000	"	"	"	"
승 용 차	"	1	9,000	"	"	"	"
교통순찰차량	"	1	10,000	"	"	교통지도과	526
W/S	"	1	1,000	"	"	관 광 과	529
레이저프린터	"	1	3,500	"	"	"	"
W/S	"	1	4,000	"	"	차 량 등 록 사 업 소	535
레이저프린터	"	1	8,400	"	"	"	"
전자 복사기	"	1	3,500	"	"	도시계획과	545
투 영 기	"	1	800	"	"	"	"
전자 복사기	"	1	3,500	대체	"	"	"
청 사 진 기	"	1	1,500	신규	"	시설계획과	548
면 적 계	"	1	1,300	"	"	"	"
W/S	"	1	1,000	"	"	"	"
프린터기	"	1	3,500	"	"	"	"
W/S	"	1	1,000	"	"	주택지도과	554
프린터기	"	1	3,500	"	"	"	"
W/S	"	1	1,000	"	"	주택기획과	556
레이저프린터	"	1	2,100	"	"	"	"

(單位: 千圓)

品 名	單位	數量	豫算額	物品 取得 承認		所管室課	豫算案 説明書 (page)
				區分	與 否		
W/S	"	1	1,000	신규	與	도 로 과	559
전자 복사기	"	1	3,500	"	"	"	"
복 사 기	대	1	3,500	대체	"	건설행정과	567
정사진카메라	"	1	400	"	"	"	"
원심분리기	"	1	748	신규	"	도 로 관 리 사 업 소	580
전 기 로	"	1	4,000	"	"	"	"
전기식지시저울	"	1	550	"	"	"	"
항온수조	"	1	420	"	"	"	"
진 탕 기	"	1	280	"	"	"	"
냉난방기	"	1	1,900	"	"	"	"
W/S	"	1	1,000	"	"	"	"
프린터기	"	1	2,100	"	"	"	"
정사진카메라	"	1	350	"	"	종합건설본부	592
W/S	"	1	4,000	"	"	"	"
프린터기	"	1	9,100	"	"	"	"
승 용 차	"	1	12,000	"	"	"	"
복 사 기	"	1	3,500	"	"	"	"
이 룰 차	"	4	3,600	"	"	농촌지도소	609
W/S	"	1	1,000	"	"	"	"
레이저프린터	"	1	2,100	"	"	"	"
비디오프로젝터	"	1	15,000	"	"	"	"
콤바인4조식	"	1	21,780	"	"	"	"
모사전송기	"	2	5,000	"	"	의회사무처	623
녹 화 기	"	2	2,400	"	"	"	"
온풍난방기	"	1	1,200	"	"	"	"

(單位 : 千 圓)

品 名	單位	數量	豫算額	物品 取得 承認		所管室課	豫算案 設明書 (page)
				區分	與 否		
무선장비세트	"	1	1,000	신규	與	의회사무처	623
종이 재단기	"	1	500	"	"	"	626
용접세트	식	1	1,500	"	"	"	"
텔레비전	대	2	1,600	"	"	"	"
에어콘디쇼너	"	1	1,200	"	"	"	"

<特別會計>

(單位：千圓)

品名	單位	數量	豫算額	物品取得承認		所管室課	豫算案 説明書 (page)
				區分	與否		
카메라	대	1	300	신규	與	상수도사업 (본부)	324
컴퓨터	"	1	5,258	"	"	"	"
프린터	"	1	4,950	"	"	"	"
복사기	"	1	3,000	대체	"	"	"
문서재단기	"	1	800	신규	"	"	"
컴퓨터	"	1	5,258	"	"	"	"
프린터	"	1	4,950	"	"	"	"
칼라 TV	"	1	500	"	"	"	"
모사전송기	"	1	1,500	"	"	상수도사업 (수도시설)	339
에어컨디셔너	"	2	2,400	"	"	"	"
프린터	"	1	4,950	"	"	"	"
워드프로세서	"	1	1,200	"	"	"	"
면적계	"	1	2,000	"	"	"	"
ICP(프리즈마)	"	1	15,000	"	"	상수도사업 (수질검사)	345
접시 자동 저울	개	1	500	"	"	"	"
온풍난방기	대	3	3,300	"	"	상수도사업 (송촌정수)	350
제초기(예취기)	"	1	400	"	"	"	"
세탁기	"	1	400	대체	"	"	"
온풍난방기	"	1	2,500	신규	"	상수도사업 (월평정수)	355
칼라 TV	"	2	1,000	"	"	"	"
다기능사무기기	"	1	5,539	"	"	"	"
제초기(예취기)	"	1	300	"	"	"	"

(單位 : 十 萬)

品 名	單位	數量	豫算額	物品 取得 承認		所管室課	豫算案 設明書 (page)
				區分	與 否		
분 무 기	대	3	3,000	신규	與	상수도사업 (월평정수)	355
금 고	"	1	1,500	"	"	"	"
전 자 복 사 기	"	1	4,000	"	"	상수도사업 (서부사업)	377
지하매설물탐지기	"	1	5,600	"	"	"	"
"	"	1	5,600	"	"	상수도사업 (대 덕)	386
전 자 복 사 기	"	1	3,500	대체	"	하수도사업	444
"	"	1	3,500	"	"	"	450
워크스테이션(W/S)	"	1	2,500	신규	"	공영개발사업	507
애플 프	"	1	500	"	"	"	"
컴퓨터및주변기기	조	1	158,856	"	否	지역개발기금	532
컴 퓨 터	대	1	1,500	"	與	통합공과금	609
프 린 터 기	"	1	1,500	"	"	"	"
전 자 복 사 기	"	1	3,500	"	"	도시교통사업	648
타 자 기	"	1	600	"	"	"	"
냉 장 고	"	1	330	"	"	"	"
T V	"	1	400	"	"	"	"
워크스테이션	"	1	2,500	"	"	"	"
다기능사무기기	"	1	900	"	"	구획정리사업	704

< 檢 討 意 見 >

- '93年度 豫算에 計上된 定數 物品은 278個 品目으로 一般會計가 238個 品目, 特別會計가 40個 品目이 되겠으며,
- 이중 271個 品目は 地方自治法 第35條 및 地方財政法 施行令 第113條의 規定에 의한 地方議會의 取得 承認을 得하였으며,
 - 一般會計에 있어서는
 - ・ 시정과의 W/S 단말기
 - ・ 시민회관의 피아노와 프린터기
 - ・ 근로청소년회관의 전자복사기
 - ・ 여성회관의 승용차
 - ・ 녹지과의 이륜차
 - 特別會計에 있어서는 地域開發基金의 컴퓨터 및 주변기기

以上 7個 品目は 議會의 取得 承認을 得하지 아니한 것으로 地方財政法 施行令 第113條의 規定에 의거 豫算에 計上할 수 없는바, 削減 措置되어야 할 것으로 思料됩니다.

'93 債務 負擔 行爲 事業

□ 債務負擔行爲事業

1. '93年度 支出 事業

(單位：百萬圓)

事業名	事業量	區分	債務負擔 行爲額	支 出 額			備 考
				'92 支出	'93 計劃	'94 계획	
合 計	6 件	'93	12,235	-	8,665	3,570	
	2 件	'92	5,292	2,647	2,645	-	
	8 件	計	17,527	2,647	11,310	3,570	
公務員 敎育院 新 築	建坪: 2,587坪	'92	4,062	-	2,031	2,031	
	(지하1층, 지상3층)	'91	2,723	1,362	1,361	-	
		小計	6,785	1,362	3,392	2,031	
女性會館 新 築	敷地: 1,787坪	'92	1,379	-	690	689	
	建物: 2,059坪 (지하1층, 지상4층)	'91	2,569	1,285	1,284	-	
		小計	3,948	1,285	1,974	689	
北部消防署 新 築	建坪: 716평 (지하1층, 지상2층)	'92	1,700	-	850	850	
河川整備	甲 川 6Km 柳等川 3Km	'92	2,000	-	2,000	-	
消防裝備 確 保	고가사다리차 1台	'92	(1,840)	-	(1,840)	-	
	화 학 차1台 굴절사다리차 1台		1,594	-	1,594	-	
EXPO 대전관 設 置	대지: 532.6坪 건평: 460.8坪	'92	1,500	-	1,500	-	

※()는 당초채무부담행위승인액임.

事業名	事業量	債務負擔行爲額	支出豫定		備考
			'94	'95	
計	4件	6,652	5,452	1,200	
勤勞者 綜合 福社會館新築	敷地 1,000坪 建物 1,000坪 (지하1, 지상5층)	977	977	-	
市立 精神 요양원 新築	敷地 2,942坪 建物 1,607坪 (지하1, 지상3층)	1,775	1,775	-	
新 탄 진 육교 개설	L: 242m B: 8m	2,400	1,200	1,200	
기독교봉사회 관앞지하보도 시설	L: 35m B: 6m	1,500	1,500	-	

< 檢 討 意 見 >

- '93年度 歲入 歲出 豫算案의 債務負擔行爲 事業은 4件에 66億 2百萬원이며,
- 債務 負擔 行爲 事業의 內譯은
 - 勤勞者 綜合 福祉 會館 新築이 '94年度 償還을 前提로 한 9億 7千萬원으로 '92年度부터 2個年에 걸쳐 施行함에 있어 '93年度 所要事業費가 되겠으며,
 - 市立 精神 療養院 新築이 '94年度 償還을 前提로 한 17億 7千 5百萬원으로 '91年度부터 3個年에 걸쳐 施行함에 있어 '93年度 所要事業費가 되겠으며,
 - 新灘津 陸橋 架設이 '94, '95年度 償還을 前提로한 24億 원으로 新灘津地域의 圓滑한 交通 疏通을 위하여 新灘津 中學校~文化의 距離間 陸橋 架設에 따른 所要 事業費가 되겠으며,
 - 基督教奉仕會館 앞 地下 步道 施設이 '94年度 償還 前提로한 15億 원이 되겠으며, 西大田사거리 交通 疏通 圓滑을 위하여 基督教 奉仕 會館앞 地下 步道を 施行함에 있어 所要되는 事業費가 되겠습니다.

모두 時急한 懸案 事業으로 早速 施行되어야 할 事項으로 思料됩니다.

또한, '93年度 豫算에 計上된 債務負擔償還 支出事業은 8件에 113億 1千萬원이 되겠습니다.

繼 續 費 事 業

□ 繼續費事業

1. 事業概要

(單位：百萬圓)

區分	事 業 名	事 業 量	總投資額	投 資 計 劃			備 考
				'92 以前	'93	'94 以後	
合 計		11 件	263,169	171,836	35,822	55,511	
既定	小 計	6 件	188,941	171,836	17,105		
	한밭 大路 建設	L: 6,332m B: 50m	52,790	45,110	7,680	-	地方讓與金 特別會計
	간천 右岸 道路 開設	L: 4,960m B: 30m	37,660	32,030	5,630	-	"
	西 高通 道路 開設	L: 2,000m B: 25→40m	64,891	62,196	2,695	-	"
	中村洞 高架 道路 開設	L: 1,880m B: 30m	16,600	16,600	-	-	一般會計
	조차장-院村 橋間道路開設	L: 1,080m B: 30m	12,200	11,600	600	-	地方讓與金 特別會計
	山城 第3 架 道橋 施設	L: 250m B: 25m	4,800	4,300	500	-	"
新規	小 計	5 件	74,228	-	18,717	55,511	
	西部 幹線 道路 開設	L: 2,050m B: 40m	30,000	-	3,000	27,000	一般會計
	한밭圖書館- 극동APT 道路 開設	L: 350m B: 25m	6,100	-	3,100	3,000	地方양여금 特別會計
	어덕마을- 금호APT 道路 開設	L: 800m B: 25m	7,000	-	2,000	5,000	"
	금고동長期 衛生매립장 進入道路	L: 700m B: 20m	6,918	-	2,000	4,918	一般會計
	'94全國體典 準備 경기장 施設	10 개소	24,210	-	8,617	15,593	"

〈 檢 討 意 見 〉

- '93年度 歲入 歲出 豫算案의 繼續費 事業 豫算額은 總 358億 2千 2百萬圓으로
 - 既定 事業이 6件에 171億 5百萬圓,
 - '93年度 新規 事業이 5件에 187億 1千 7百萬圓이 되겠으며,
- 一般會計 負擔事業은 4件에 136億 1千 7百萬圓, 地方讓與金 特別會計 負擔 事業은 7件에 222億 5百萬圓이 되겠습니다.
- 新規로 推進되는 繼續費 事業의 西部 幹線 道路 開設과 금고동 長期 衛生 埋立場 進入 道路 用地 補償金 및 '94全國 體典 準備 競技場 施設 事業은 全額 市費 負擔 投資 事業이 되겠으며,

한밭도서관~극동아파트 道路 開設과 어덕마을~금호아파트 道路 開設 事業은 地方 讓與金 支援 事業이 되겠으며,

모두 事業 優先順位에 의거 '94년까지 2年次에 걸쳐 施行되는 事業으로 市 最大 懸案인 大規模 아파트入住에 따른 交通難 解消와 쓰레기의 對策解消 및 '94全國 體典의 成功的 開催를 위하여 早速히 推進되어야할 事業으로 思料됩니다.

'93年度 歳入歳出修正豫算(案)

'93年度 歲入歲出 修正 豫算(案)
檢 討 報 告

- ☐ 一 般 會 計
☐ 特 別 會 計

豫算決算特別委員會 專 門 委 員

'93年度 歳入 歳出 修正 豫算(案) 規模

1. 總 括

(單位 : 百萬円)

區 分 會 計 別		'93 豫 算 額 (A)		既 定 算 額 額 (B)		増 ・ 減 (A - B)	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比 率
合 計		791,099	100 %	769,579	100 %	21,520	2.8%
一 般 會 計		352,880	44.6	349,961	45.5	2,919	0.8
特 別 會 計		438,219	55.4	419,618	54.5	18,601	4.4
公 企 業	小 計	349,423	44.2	333,223	43.2	16,200	4.9
	上水道 事業	58,450	7.4	58,700	7.6	△250	△0.4
	下水道 事業	20,995	2.7	20,995	2.7	-	-
	公營開發事業	194,928	24.6	194,928	25.3	-	-
	統合 公課金	5,600	0.7	5,600	0.7	-	-
	地域開發基金	69,450	8.8	53,000	6.9	16,450	31.0
其 他 特 別 會 計	小 計	88,796	11.2	86,395	11.2	2,401	2.8
	住 宅 事 業	29,703	3.8	29,703	3.8	-	-
	都市交通事業	7,472	0.9	7,472	1.0	-	-
	醫療保護基金	4,997	0.6	4,997	0.6	-	-
	工 團 造 成	1,942	0.2	1,942	0.3	-	-
	專門研究園地	3,303	0.4	3,303	0.4	-	-
	土地區劃整理	9,020	1.1	9,020	1.2	-	-
	公有林 管理	480	0.1	480	0.1	-	-
	地方 譲與金	29,309	3.7	28,408	3.7	901	3.2
	緑地基金造成	2,570	0.3	1,070	0.1	1,500	140

2. 一般會計 歳入・歳出 修正 豫算(案)

(單位：百萬圓)

區 分		豫 算 額		既定豫算額		修正豫算額	
		(A)	構成比(%)	(B)	構成比(%)	(A - B)	増減率(%)
合 計		352,880	100.0	349,961	100.0	2,919	0.8
歳入	地 方 税	239,031	67.7	239,031	68.3	-	-
	税 外 収 入	26,045	7.4	26,045	7.4	-	-
	經常的税外收入	5,714	1.6	5,714	1.6	-	-
	臨時的税外收入	20,331	5.8	20,331	5.8	-	-
	地方交付税	19,783	5.6	16,928	4.8	2,855	16.9
	補 助 金	17,821	5.1	17,757	5.1	64	0.4
	國庫補助金	17,821	5.1	17,757	5.1	64	0.4
	地 方 債	50,200	14.2	50,200	14.3	-	-
歳出	基本的經費	51,322	14.5	50,825	14.5	497	1.0
	人 件 費	30,129	8.5	30,129	8.6	-	0.0
	官署運營費	12,684	3.6	12,684	3.6	-	0.0
	基本經常費	8,508	2.4	8,011	2.3	497	6.2
	事業費	178,540	50.6	176,416	50.4	2,125	1.2
	經常事業費	31,364	8.9	30,730	8.8	634	2.1
	主要事業費	147,176	41.7	145,686	41.6	1,490	1.0
	其他經費	123,018	34.9	122,721	35.1	298	0.2

3. 一般會計 歳出 修正 豫算(案) 部署別 内譯

(單位：百萬圓)

區 分 部 署 別		豫 算 額 (A)	既定豫算額 (B)	比較増減(A - B)	増 減 率 (%)
合 計		352,880	349,961	2,919	0.8
内 務 委 員 會		189,618	190,140	△521	△0.3
	企 劃 管 理 室	118,754	119,843	△1,088	△0.9
	監 査 室	149	149	0	-
	公 報 官 室	1,188	1,188	0	-
	内 務 局	34,245	34,061	184	0.5
	財 務 局	16,287	15,904	383	2.4
	民 防 衛 局	1,766	1,766	0	-
	消 防 本 部	13,343	13,343	0	-
	公 務 員 教 育 院	2,491	2,491	0	-
	大田世界博覧會支援團	1,393	1,393	0	-
文 教 社 會 委 員 會		82,731	80,472	2,259	2.8
	保 健 社 會 局	19,089	18,562	527	2.8
	家 庭 福 祉 局	15,032	14,942	90	0.6
	環 境 綠 地 局	48,609	46,967	1,642	3.5
産 業 建 設 委 員 會		78,513	77,332	1,181	1.5
	地 域 經 済 局	6,945	6,945	0	-
	交 通 觀 光 局	5,588	5,588	0	-
	都 市 計 劃 局	1,564	1,564	0	-
	建 設 住 宅 局	23,304	22,623	681	3.0
	綜 合 建 設 本 部	39,562	39,062	500	1.3
	農 村 指 導 所	1,550	1,550	0	-

4. 特別會計 歲入 歲出 修正 豫算(案)

○ 公企業 特別會計

(單位 : 百萬圓)

會計別 區 分		合 計		上水道事業		地域開發基金		下水道事業	公營開發事業	統合公課金
		豫算額	修正額	豫算額	修正額	豫算額	修正額			
計		349,423	16,200	58,450	△250	69,450	16,450	20,995	194,928	5,600
入	營業 收 益	112,324	-	31,295	-	6,243	-	7,606	61,580	5,600
	營業外 收 益	125,946	-	798	-	1,500	-	300	123,348	-
	特 別 利 益	2	-	-	-	2	-	-	-	-
	固定負債收入	60,100	△3,800	14,750	△250	40,000	△3,550	9,150	-	-
	剩餘金 收入 (融資金)	10,348	-	5,024	-	2,815	-	2,509	-	-
	借 入 金	10,000	-	-	-	-	-	-	10,000	-
	需用家未収金	630	-	-	-	-	-	630	-	-
	移 越 金	29,824	20,000	6,583	-	22,441	20,000	800	-	-
出	計	349,423	16,200	58,450	△250	69,450	16,450	20,995	194,928	5,600
	基本的 經費	24,303	-	14,280	-	76	-	3,344	1,210	5,393
	人 件 費	9,675	-	4,712	-	19	-	915	720	3,309
	官署運營費	7,501	-	4,390	-	2	-	800	443	1,866
	基本經常費	7,127	-	5,178	-	55	-	1,629	47	218
	事 業 費	267,468	16,200	33,585	△250	68,665	16,450	15,284	151,232	-
	經常事業費	3,577	-	2,299	-	215	-	761	302	-
	主要事業費	263,891	16,200	28,988	△250	68,450	16,450	14,523	151,930	-
	其 他 經 費	57,652	-	12,883	-	709	-	2,367	41,486	207

○ 其他 特別會計

(單位：百萬圓)

區 分	會計別	合 計		綠地基金造成		地方護與金		住宅事業		都市交通	醫療保護	工業園地	研究園地	區劃整理	公 有 林
		預算額	修正額	預算額	修正額	預算額	修正額								
成	計	88,796	2,401	2,570	1,500	29,309	901	29,703	7,472	4,997	1,942	3,302	9,020	480	
	事業收入	12,371	-	-	-	-	-	1,334	496	0	1	3,000	7,417	122	
	事業外收入	39,581	-	2,570	-	354	-	24,669	6,700	1,084	1,941	303	1,603	358	
	移 越 金	9,743	-	-	-	200	-	4,844	901	15	1,927	300	1,500	57	
	地 方 債	19,250	-	-	-	-	-	19,250	-	-	-	-	-	-	
	融資金收入	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	
	轉 入 金	7,200	1,500	2,500	1,500	113	-	0	3,308	978	-	-	-	300	
	融資金回收收入	635	-	-	-	-	-	557	-	78	-	-	-	-	
	雜 收 入	2,714	-	70	-	41	-	18	2,451	13	14	3	103	1	
	過年度收入	40	-	-	-	-	-	0	40	-	-	-	-	-	
入	地方護與金	28,995	901	-	-	28,955	901	-	-	-	-	-	-	-	
	醫費補助金	7,889	-	-	-	-	-	3,700	276	3,913	-	-	-	-	
	計	88,796	2,491	2,570	1,500	29,309	901	29,703	7,472	4,997	1,942	3,303	9,020	480	
	基本的經費	450	-	0	-	-	-	19	394	1	-	9	19	9	
	人 件 費	138	-	-	-	-	-	17	88	-	-	9	19	9	
	官署運營費	46	-	-	-	-	-	0	46	-	-	-	-	-	
	基本經常費	266	-	0	-	-	-	2	260	1	-	-	2	-	
	事業費	51,959	-	1	-	29,183	-	62	6,341	4,947	8	3,220	7,730	468	
	經常事業費	5,884	-	1	-	15	-	62	560	4,947	8	50	232	9	
	主要事業費	46,075	901	-	-	29,168	901	-	5,781	-	-	3,170	7,497	459	
出	其他經費	36,387	1,500	2,569	1,500	126	-	29,622	737	50	1,994	74	1,272	4	

檢 討 意 見

1. 修正豫算案 概要

'93年度 歲入歲出 修正豫算(案)은 既定 豫算案(7,695億 7千 9百萬 원)보다 215億 2千萬 원(2.8%)이 增加한 7,910億 9千 9百萬 원으로 一般會計가 29億 1千 9百萬 원(0.8%)이 增加한 3,528億 8千萬 원, 特別會計가 186億 1百萬 원(4.4%)이 增加한 4,382億 1千 9百萬 원이 計上되었습니다.

修正豫算(案)의 一般會計 豫算(案)은 地方交付稅와 國庫補助金の 增額要因 發生에 따라 歲入·歲出을 調整하는 것이며,

特別會計 豫算(案)은 地域開發公債 賣出收入의 減少額과 一般會計로부터 轉入金 및 純歲計 剩餘金收入의 增加에 따라 事業豫算을 增額 調整하는 事案이 되겠습니다.

2. 一般會計

가. 歲 入

- 修正豫算(案)의 歲入豫算은 既定豫算(案)보다 29億 1千 9百萬 원이 增額된바,
이는 交付金 및 國家補助金이 內務部로부터 內示가 되지 않은 狀態에서 '93當初 豫算額을 計上하였으나 內示가 됨으로써, 法定 交付稅 27億 2千 1百萬 원과 增額交付金 1億 3千 4百萬 원을 增額 計上하였으며,
- 低所得層 母子家庭 學費支援에 따른 國庫補助金 6千 4百萬 원이 追加 支援됨에 起因한 것입니다.

나. 歲 出

- 修正豫算(案)의 歲出豫算은 29億 1千 9百萬원이 增額 計上된바,

○ 企劃管理室 所管豫算에 있어서,

- 企劃管理費에서 韓國地方行政研究院 出捐금이 當初 1億 7千 3百萬원에서 6千4百萬원이 增額한 2億 3千 7百萬원이며, 財源은 交付金, 8千 9百萬원으로 韓國地方行政研究院, 育成法 第2條의 規定에 依據 地方自治團體가 豫算의 範圍안에서 그 運營費를 出捐하는 것이 되겠으며,

- 公企業 運營指導費에서 地方自治 經營協會 出捐金으로 交付金 5千萬원이 新規 計上되었고

- 豫備費에서 12億 2百萬원을 減額하여 時急한 懸案事業 豫算에 計上하였습니다.

○ 內務局 所管 豫算에 있어서는,

- 庶務管理費의 國內旅費에 8百萬원을 計上하였고,

- 새마을 事業費의 철도변 整備事業에 交付金 6千萬원과 市費 6千萬원을 財源으로 1億 2千萬원을 計上하였으며,

- 文藝施設擴充費에 屯山 文藝會館 建立 懸賞公募에 5千萬원과 한밭圖書館 運營費에 既定 豫算에서 除外된 '93 全國 圖書館大會 準備에 따른 圖書館運營 特別辦公費 6百萬원을 計上하였습니다.

○ 財務局 所管 豫算에 있어서는,

財産管理費의 廳舍 賃借事務室 管理費로 既定 豫算額보다 8千 3百萬원이 增加한 1億 8千 7百萬원을 計上하고,

- 地方廳舍 整備基金 出捐金으로 3億 원이 計上된바, 이는 地方財政法 施行令 第24條의 規定에 의하여 國費에서 支援된 交付金을 財源으로 編成한 것입니다.

○ 保健社會局 所管 豫算에 있어서는

- 市立障碍人 福祉會館 増築에 따른 事業費 不足分 4千 7百萬 원과 低所得層 職業訓練費에서 國庫補助金 3億 2千萬 원이 追加 內示됨에 따라 이에 따른 市費負擔額 1億 6千萬 원을 包含하여 4億 8千萬 원이 計上되었으며,

○ 家政福祉局 所管에 있어서는,

- 低所得 母子家庭 子女에 대한 學費支援 事業이 實業係 高等學校까지 擴大 實施됨에 따라 對象者 179人에 대한 學費 支援 8千萬 원과 其他 母子保健施設 되소 世帶 自立定着金 1百 75萬 원等 總 9千萬이 計上된바, 이는 國家支援交付金 6千 4百萬 원과 豫備費 減額 財源으로 充當되겠습니다.

○ 環境綠地局 所管 豫算에 있어서는,

- 綠地管理費에 綠地基金 造成費 轉出金 15億 원과 清掃管理費에 再活用品 選別倉庫設置및 再活用센터 設置等 國費支援 交付金 追加 內示額 1億 3千 4百萬 원이 計上되었으며, 公園管理事務所 運營費에 給水施設 改善工事費 8百萬 원이 計上되었습니다.

○ 産業建設委員會 所管 豫算에 있어서는,

- 建設住宅局의 低所得層 住居環境改善 事業費가 交付金 増額에 따라 6億 8千 1百萬 원이 計上되었으며, 綜合建設本部에 時急한 懸案事業인 西部 幹線道路 開設事業에 豫備費를 減額 5億 원을 増額 計上하였습니다.

이상에서 報告드린바와 같이 一般會計 '93年度 歲出 修正豫算(案)은 既定 豫算을 編成 議會에 提出後 交付金및 國庫補助金이 追加 內示됨에 따라 國費에 대한 市費 負擔金等 부득이한 事項에 豫算이 計上된것으로 별다른 問題點은 없는 것으로 思料됩니다.

2. 特別會計

○ 地域開發基金 特別會計 修正豫算(案)은 既定豫算(案) 보다 164 億 5千萬원이 增加한 694億 5千萬원이 計上되었으며,

- 歲入豫算은 地域開發 公債賣出金の 借入金이 既定 400億원에 서 35億 5千萬원을 減額하여 364億 5千萬원으로 調整하고, 純歲計 剩餘金에서 200億원을 增額한바,

地域開發 公債賣出金 減額은 既定의 推計 計上金額을 起債額이 決定됨에 따라 調整한것이며, 純歲計 剩餘金 200億원은

서고통 道路擴張事業과 쓰레기埋立場 造成事業의 移越豫想에 따른것입니다.

- 歲出豫算은 基金融資金인 上水道事業 融資費에서 8億 4千萬원을 減額하였으며, 서고통 道路 擴張事業에 100億원과

- 쓰레기 埋立場 造成事業에 100億원을 增額 調整하고,

- 其他 運營收益事業 融資金에서 27億 1千萬원을 減額하였으며,

增額된 서고통 道路擴張 事業費 100億원과 쓰레기 埋立場 造成事業費 100億원은 '92年度에 起債承認된것으로써, '93年度로 移越融資되는 것입니다.

- 地方讓與金 特別會計 修正豫算(案)은 既定豫算(案)보다 9億 1百萬圓이 增加한 293億 9百萬圓이 計上되었으며,
 - 歲入豫算은 地方讓與金인 下水終末處理場 設置事業費를 既定 15億 9百萬圓에서 9百萬圓을 減額 調整하였고,
 - 下水道 管整備事業에 讓與金 9億 1千萬圓을 增額하였으며,
 - 歲出 豫算은 下水終末處理場 設置 事業費에서 9百萬圓을 減額하는것으로 轉出金을 減額하고
 - 9億 1千萬圓의 地方讓與金 追加支援에 따라 下水道 管整備事業에 5億 5千 4百萬圓과 住居環境 改善地區 下水道 管整備事業에 3億 5千 6百萬圓을 計上한 것입니다.
- 綠地基金 特別會計의 修正豫算(案)은 一般會計로부터 轉入되는 綠地基金 積立金으로 既定 10億圓에서 15億이 追加로 轉入되어 25億圓을 積立하는 것입니다.
- 上水道事業 特別會計 修正豫算(案)은 既定豫算(案)의 地域開發基金 借入金에서 8億 4千萬圓을 減額하고 土特資金에서 5億 9千萬圓을 借入 增額하므로써, 2億 5千萬圓이 減少함에 따라 月評淨水場 第2段階 施設工事費에서 2億 5千萬圓을 減額 修正하게 된것입니다.